

ルームエアコン(室内・家庭用)

取扱説明書(WEB)

ルームエアコン

室内ユニット 型番:IAF-2207M/IAF-2807M/IAF-4007M/IAF-5607M/IAF-6307M

室外ユニット 型番:IAR-2207M/IAR-2807M/IAR-4007M/IAR-5607M/IAR-6307M



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- ・ この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・ ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- ・ WEB マニュアルの使いかたは、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。

 PDF 形式でご覧になりたいかたは、[こちら](#)をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。
Microsoft Edge(最新版)、Google Chrome(最新版)

—WEB マニュアルについて



① メニュー/検索タブ

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

② メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

③ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

④ 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

⑤ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

⑥ 関連ページリンク

選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

— 検索について



⑦ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑧ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。

もくじ

ご使用の前に..... 7

安全上の注意..... 7

使用上の注意..... 14

冷媒に関する注意..... 15

各部の名称(本体)..... 16

各部の名称(表示パネル)..... 18

リモコンの確認と電池交換方法..... 20

付属品を確認する..... 23

使いかた..... 24

基本的な使いかた..... 24

タイマー運転を設定する..... 28

メニュー設定について..... 32

自動内部清浄モード..... 33

みはりモードの設定を変更する..... 36

切タイマーモードの設定を変更する..... 39

快適モードの設定を変更する..... 42

フィルター清掃の設定を変更する..... 44

手動クリーン運転を開始する..... 47

各モードの設定状態を確認する..... 49

手元温度を確認する..... 51

室内ユニット本体から運転操作を行う..... 52

同じ部屋にエアコンを 2 台設置した場合.....	54
スマートフォンから操作する.....	55
スマートフォンから操作する (Home Link アプリ).....	55
必要なもの.....	57
エアコンと無線 LAN を接続する.....	59
無線 LAN 設定を初期化する.....	60
Wi-Fi 注意事項.....	61
お手入れ.....	65
お手入れ時の注意.....	65
ダストボックス.....	67
エアフィルター.....	74
室内ユニット表面.....	76
前面パネル.....	77
長期間使用しないときは.....	78
こんなときは.....	79
こまったときは.....	79
表示パネルに英数字のコードが表示されたら.....	84
アフターサービスとその他の内容.....	88
長期使用製品について.....	88
仕様 (IAF-2207M/2807M).....	89
仕様 (IAF-4007M/5607M/6307M).....	91
保証とアフターサービス.....	93

お問い合わせ.....	94
-------------	----

ご使用の前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [警告 P7](#)

→ [注意 P10](#)

図記号の意味

	注意を促す記号です。		禁止を示す記号です。		必ず行うことを示す記号です。
---	------------	---	------------	---	----------------



警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

—電源プラグ・電源コードについて

	・ 電源プラグのほこりは定期的に取り除く ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。 ・ 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む ショートによる火災・感電の原因になります。 ・ 電源は必ずルームエアコン専用のコンセントに接続する 他と共用のコンセントや古いコンセントは使用しないでください。 火災・感電の原因になります。
 ぬれ手禁止	・ ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電・やけど・けがの原因になります。
	・ 電源コードをたばねて通電しない 過熱してやけど・火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。 ・ 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、アイリスコールへお問い合わせください。 ・ 電源コードを傷つけない ・ 電源コードをステーブルなどで固定しない 傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重い物を載せる、挟み込むなどしないでください。

	電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 ・ 延長コードは使用しない ・ 電源コードを抜いてエアコンを停止しない 火災・感電の原因になります。
--	---

— 設置について

	・ 設置・移設はお買い上げの販売店または設置専門業者に依頼する 自分で行うと、火災・破裂・感電・けが・水もれの原因になります。 ・ アース工事は販売店または専門業者に依頼する アースが不完全だと、感電の原因になります。 ・ 可燃性ガスの漏れるおそれのない場所に、据え付けされていることを確認する 万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、発火の原因になります。
	・ アース線は、ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しない 爆発・火災の原因になります。 ・ 指定の冷媒(R32)以外は使用禁止 本製品は R32 専用です。 他の冷媒と混ざると有害な不純物が発生する可能性があります。

— 異常時には

	・ 直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く 発煙・火災・感電のおそれがあります。 〔異常の例〕 - 内部に水・異物などが入った - 異常な音やにおいがする - 変形したり、ひび割れしたりしている - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする - 触れるとピリピリ電気を感じる
---	---

➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。

ー 禁止事項

	・ 吹出口・吸気口・すき間から物や手を入れない 内部には高速回転するファンや高電圧部があるので、感電やけがの原因になります。
 水ぬれ禁止	・ 室内ユニット本体を水につけたり、本体に水をかけない 火災・感電の原因になります。
	・ 工具を使った分解掃除や、内部の洗浄は自分で行わない 誤った方法で分解掃除や内部の洗浄を行うと、破損して火災や感電の原因になります。エアコン内部の洗浄は専門の業者に依頼してください。

ー 無線装置について

	・ 室内機に医療機器や自動制御機器(自動ドア、火災警報器など)を近づけない 室内機からの電波が機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。
	・ 心臓ペースメーカーを装着している方は、装着部を室内機から 15cm 以上離す 室内機からの電波による誤作動の原因になります。

ー 付属のリモコン以外で遠隔操作するときは

宅外やエアコン設置場所以外の部屋から操作するときは、エアコンやその周辺、在室する人などの状態を確認することができません。また、無線通信を利用するため通信環境や使用状況、ネットワーク障害などにより、遠隔操作ができない場合があります。場合によっては、人が死亡・重傷を負ったり、財産の損害が発生したりするおそれがあります。事前に安全を十分確認してお使いください。

	事前に以下の内容を確認しておく ・ 電源プラグは確実に差し込まれていること、プラグにほこりがたまっていないこと 接続不良や絶縁不良によるプラグからの発熱や発火・火災の原因になります。 ・ 他の人が設定したタイマー予約などの設定状況 思わぬ運転や停止により、体調をくずしたり、動植物に悪影響を及ぼす原因になります。 ・ エアコンに異常がないこと、風の変化があっても人や部屋に悪影響がでないこと(飛びやすい物がないなど) 風により物が落下し、火災やけが・家財汚損の原因になります。 ・ 遠隔操作ができなくても、人や財産などに悪影響がでないこと 運転や停止ができず、体調をくずしたり、動植物に悪影響を及ぼす原因になります。 - 操作が必要な場合は、付属のリモコンで操作してください。
---	---

- 乳幼児や身体の不自由な方・高齢者などご自身でリモコン操作ができない方のみで在室している場合は、ご利用にならないでください。

操作前・操作中に以下の内容を確認する

- ・ 人がいることが分かっているときは、室外から運転や停止することを知らせておく
台などに乗っていた場合、突然の運転や停止に驚いて落下・転倒の原因や急激な外気温・室温の変化等により、体調をくずす原因になります。
- 温度調節や停止は、付属のリモコンでも操作できます。
- ・ こまめに設定内容や運転状況を確認する
急激な外気温・室温の変化等により、体調をくずしたり、動植物に悪影響を及ぼす原因になります。
- 操作が反映されなかった場合は、付属のリモコンで操作してください。
- エラーが表示されたときは、運転を停止し、お買い上げの販売店にご相談ください。エアコンが停止していることを再確認してください。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

—リモコンの電池についての注意



- ・ 電池を入れるときは、極性表示(プラス+とマイナス-の向き)に注意し、説明書の通りに正しく入れる
間違えると、破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になります。
- ・ 長期間使用しないときは電池を取り出しておく
液がもれて、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。
液がもれた場合は、電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。
万一、もれた液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。



分解禁止

- ・ 分解しない
皮膚や衣服を損傷することがあります。



- ・ 金属製の小物類と一緒に携帯・保管しない
ショートして液もれや破裂の原因になることがあります。
- ・ 指定以外の電池は使用しない
過熱・破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になることがあります。
- ・ 乾電池は絶対に充電しない
破裂・液もれにより、火災・けが・やけどの原因になります。

—室内ユニットについて

	・ 室内ユニットの下に他の電気製品や家財を置かない 水滴が落ちることがあり、汚損や故障の原因になります。 ・ 室内ユニットの上に物を載せない ・ 室内ユニットに洗濯物などをかけない 落下して、けがや火災の原因になります。また、風の流れをふさぐと、過熱して火災の原因になります。 ・ 吹出口・吸気口を布や紙、ビニール袋でおおったりふさいだりして運転しない ・ 風の流れをさえぎるようなものを周囲に置かない 過熱して火災の原因になります。
---	---

—お手入れについて

	・ 前面パネルやエアフィルターを水洗いしたときは、水気を拭き取って、よく乾かしてから取り付ける(→お手入れ「エアフィルター P74」「前面パネル P77」) 水気が残っていると感電の原因になります。
	・ お手入れのときは、不安定な台に乗らない 転倒してけがの原因になります。 ・ 室内ユニット内部の金属部に触れない けがをするおそれがあります。

—取り扱いについて

	・ 食品・医薬品・美術品・学術資料の保存など、業務・特殊用途に使用しない 本製品は家庭用として設計されています。業務・特殊用途に使用すると、保存品の劣化の原因になります。 ・ 長時間冷風を身体に当てない ・ 冷風温度を下げすぎない 特に、小さなお子様やお年寄りには注意してください。体調が悪化したり健康を害する原因になります。 ・ 動植物に直接風を当てない 害を与えるおそれがあります。 ・ 煙や霧が出るくん煙タイプの殺虫剤を使うときは運転しない エアコン内部に薬剤成分が蓄積し、その後の運転で放出されて、健康を害するおそれがあります。殺虫剤の使用後は、十分換気してから運転してください。
---	--

	・ 床にワックスがけをするときは運転しない エアコン内部にワックス成分が付着し、水もれの原因になります。ワックスがけの後、十分に換気してから運転してください。
	・ 燃焼器具と一緒に使う場合は換気する 一酸化炭素中毒の原因になります。 ※本製品は、一酸化炭素などの有害物質を除去するものではありません。 ・ 燃焼器具は風が直接当たらない場所で使用する 不完全燃焼の原因になります。

— ドレン水について

	・ ドレン水(エアコンから発生する水)が確実に排水されていることを確認する 水もれして周囲を汚損する原因になります。特に、冷房シーズンの初めには注意してください。ドレンホース(排水管)の勾配が適切に付いていなかったり、詰まっていたりすると水もれの原因になります。
---	---

— 電源プラグ・電源コードについて

	・ 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く 絶縁低下により、火災・感電の原因になります。 ・ お手入れするときは、必ず運転を停止して、電源プラグを抜く けがの原因になります。 ・ 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
---	---

— 異常時は

	・ エアコンを運転しても冷えない・暖まらないときは、販売店または修理専門業者に相談する 冷媒がもれているおそれがあります。冷媒自体は無害ですが、室内にもれて、他のガスと混合したり、火気に触れたりすると、有害な成分が発生する原因になります。
---	---

— 室外ユニットについて

	・ 年に一度は、室外ユニットの設置台などが傷んでいないか確認する 落下・転倒によるけがの原因になります。
---	--



- ・ 上に乗ったり、物を載せたりしない
落下・転倒によるけがの原因になります。
- ・ 室外ユニットの吸気口や吹出口をふさいだり、周囲に物を置いたりしない
過熱して火災の原因になります。
- ・ 室外ユニットの周囲にごみや落ち葉をためない
小動物が侵入し、漏電や火災の原因になります。

使用上の注意

使用について

- ・ 暖房運転時、室外ユニットに霜が付いた場合は、自動で霜取りを行います。
霜取り運転中は、暖房が停止し、室内ユニットから冷風が出ることがあります。霜が溶けるときに、室外ユニットから湯気や水が発生することがあります。
- ・ 落雷のおそれのあるときは運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
落雷の程度によっては、故障の原因になります。
- ・ この機器は安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人(子供を含む)が単独で機器を用いることを意図しておりません。
- ・ この機器で遊ぶことがないように、子供に注意してください。
- ・ 機器の設置は、据付説明書をご確認いただき国の配線規則に従って行ってください。

廃棄について

- ・ 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

廃棄に関する注意

- ・ 家電リサイクル法では、お客様が使用済みのルームエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金をお支払いいただき、対象商品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

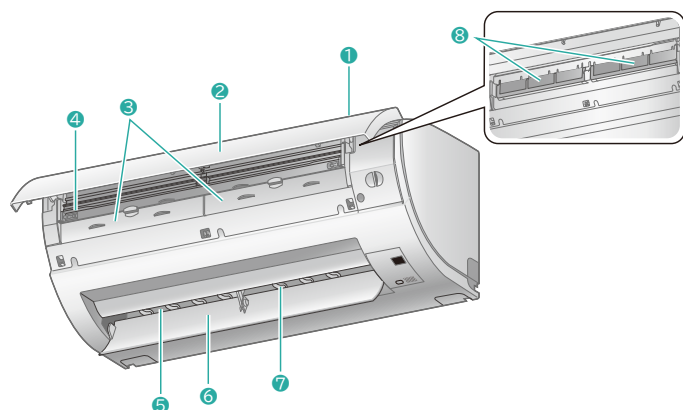
冷媒に関する注意



この家庭用エアコンには、GWP(地球温暖化係数)が 675 のフロン類(R32)が封入されています。フロン類が排出されると地球温暖化が進みます。移設・修理・廃棄するときは、フロン類の回収が必要です。

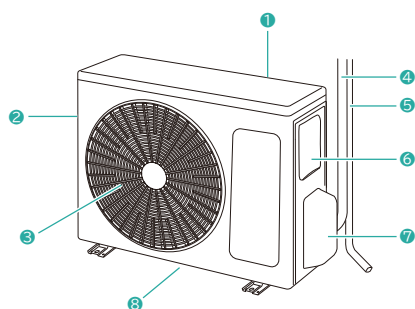
各部の名称(本体)

—室内ユニット



- ① 吸気口(上面)
- ② 前面パネル
- ③ ダストボックス
- ④ ダストボックス扉
- ⑤ 吹出口
- ⑥ 上下フラップ
- ⑦ 左右ルーバー
- ⑧ エアフィルター(扉内部・左右 2 枚)

—室外ユニット



- ① 吸気口(背面)
- ② 吸気口(側面)
- ③ 吹出口
- ④ 配管と電気配線
- ⑤ ドレンホース

水が流れ出ます。周囲に物を置かないようご注意ください。

- ⑥ アースねじ(内部)
- ⑦ バルブカバー
- ⑧ 排水口(底面)

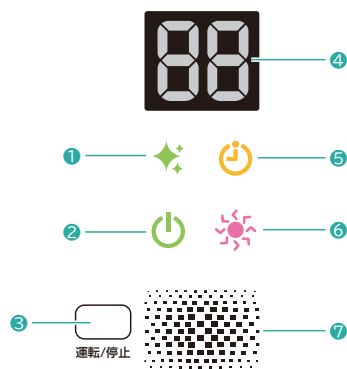
暖房運転時に水が流れ出ることがあります。

関連ページ

- ・ [各部の名称\(表示パネル\) P18](#)
- ・ [リモコンの確認と電池交換方法 P20](#)

各部の名称(表示パネル)

実際の表示は、浮かび上がるように表示されます。



① フィルター清掃/内部清浄ランプ(緑)

② 電源ランプ(緑)

③ 運転/停止ボタン

停止中に押すと運転モード「自動」で運転します。もう一度押すと停止します。

(→[室内ユニット本体から運転操作を行う P52](#))

※ リモコンが使えないときなどにご使用ください。

④ エラー／手元温度表示部／モード設定状態表示部

- 異常時、エラー内容を表示します。

(→[表示パネルに英数字のコードが表示されたら P84](#))

- リモコンの**手元温度**ボタンを押すと、リモコン近くの現在の温度を表示します。

(→[手元温度を確認する P51](#))

- メニュー操作により各モードの設定状態が確認できます。

(→[各モードの設定状態を確認する P49](#))

⑤ タイマーランプ(黄)

タイマーを設定すると点灯します。

ダストボックスの清掃時期が近づくと点滅します。

⑥ みはり/Wi-Fi ランプ(赤・白)

⑦ 受信部

リモコンからの信号を受信します。

ランプ表示一覧

ランプ表示	状態	お知らせしている内容
 電源ランプ	点灯	自動・冷房・暖房・除湿・送風運転中
 フィルター清掃/内部清浄ランプ	点灯	内部清浄モードが「入」 自動フィルター清掃モードが「入」
	点滅	内部清浄運転中 またはフィルター清掃運転中
  みはり/Wi-Fi ランプ	点灯	エアコン停止しているとき、みはりモード設定が「入」
	点滅	無線 LAN 接続モード中
	点灯	みはり運転(冷房運転)中
	点滅	無線 LAN 接続失敗
  タイマーランプ	点灯	切タイマー・入タイマー設定中
	点滅	ダストボックス清掃時期お知らせ

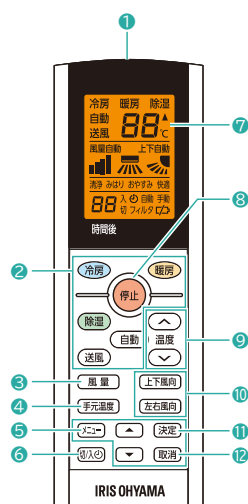
関連ページ

- [各部の名称\(本体\) P16](#)
- [リモコンの確認と電池交換方法 P20](#)

リモコンの確認と電池交換方法

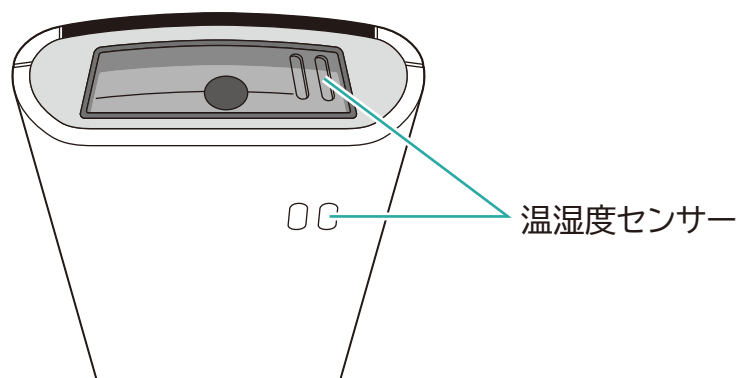
→リモコンホルダー(付属品) P21

→リモコンの電池交換方法 P22



① 送信部	室内ユニット表示パネルの受信部に向けて操作してください。
② 運転モードボタン	選んだモードで運転が始まります。 運転中に押すと、選んだモードに切り替わります。(→ 基本的な使いかた P24)
③ 風量ボタン	運転中に押すと、風量が切り替わります。(→ 風量を設定する P26) 10 秒長押しで、無線 LAN 接続モードに入ります。(→ エアコンと無線 LAN を接続する P59)
④ 手元温度ボタン	室内ユニット表示パネルに現在温度が表示されます。しばらくすると表示は消えます。(→ 手元温度を確認する P51)
⑤ メニュー操作ボタン	自動内部清浄モード、みはりモード、おやすみタイマー、快適モード、自動フィルター清掃モードなどのメニュー設定ができます。(→ メニュー設定について P32) 5 秒長押しで、リモコンアドレス設定ができます。(→ 同じ部屋にエアコンを 2 台設置した場合 P54)
⑥ タイマーボタン	切タイマーと入タイマーの設定ができます。(→ タイマー運転を設定する P28) 切タイマー設定時は、メニュー操作で選んだモードの切タイマー運転を開始します。(→ 切タイマーモードの設定を変更する P39)

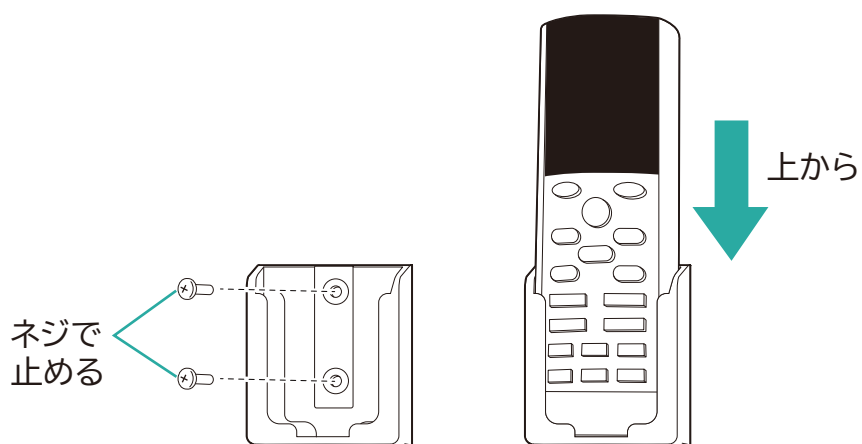
⑦ 表示部	運転の状態などを表示します。 (図は説明のため、全てを表示しています。)
⑧ 停止ボタン	運転を停止します。
⑨ 温度 ▲/▼ ボタン	運転中に設定温度を変更します。 16 ～ 30℃の範囲で設定できます。(→ 温度を設定する P25)
⑩ 上下、左右風向ボタン	上下または左右の角度を変更します。運転を停止すると上下フラップは閉じ、左右ルーバーはお好みの位置で止まります。(→ 風向を調節する P26)
⑪ 決定ボタン	メニュー操作中の選択などができます。
⑫ 取消ボタン	メニュー操作の中断、タイマー設定の取消ができます。 10 秒長押しで、ダストボックス清掃アラートが表示されるまでの積算タイマーをリセットします。(→ ダストボックス P67)



リモコンホルダー(付属品)

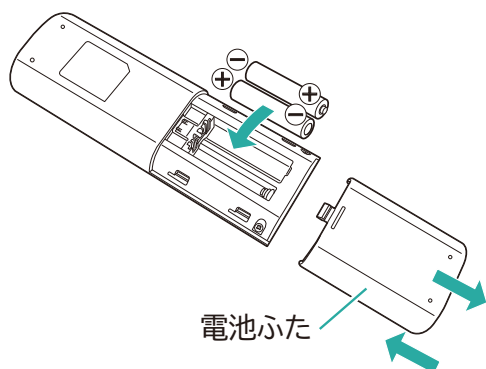
リモコンを壁などに取り付けることができます。

取付位置で信号が受信されることを確認してから取り付けてください。取り付け後、部屋の環境変化によって受信しないことがあります。



—リモコンの電池交換方法

リモコンの表示部に  マークが点灯したときは、早めに電池を交換してください。新しい電池(単 4 形乾電池×2 本)を用意し交換してください。



- 1 電池ふたを押さえながら下にずらす
- 2 古い電池を取り出し、新しい電池を入れる
- 3 電池ふたを閉める



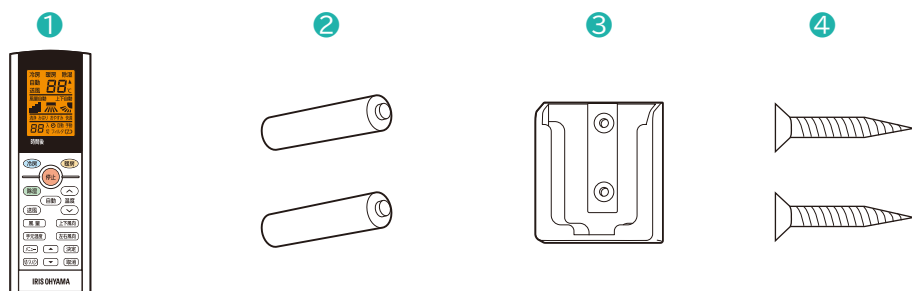
注意

- 電池を誤って取り扱うと、破裂・液もれ・やけど・周囲の汚損の原因になります。
「[リモコンの電池についての注意 P10](#)」をよく読んで使用してください。
- 新旧、異種の乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 電池交換時は、全設定が初期設定に戻ります。電池交換時は、再度設定を行ってください。

関連ページ

- [各部の名称\(本体\) P16](#)
- [各部の名称\(表示パネル\) P18](#)

付属品を確認する



- ① リモコン×1
- ② 乾電池(単4形)×2
- ③ リモコンホルダー×1
- ④ リモコンホルダー 取付ネジ×2

関連ページ

- ・ [リモコンの確認と電池交換方法 P20](#)

使いかた

基本的な使いかた

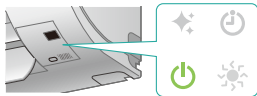
ほとんどの操作はリモコンで行います。

使用時のご注意

- ・ お買い上げ時は、全モードが「切」の設定になっております。
また、電池交換時は、全設定が初期設定に戻ります。電池交換時は、再度設定を行ってください。
- ・ エアフィルターが確実に取り付けられていることを確認してください。
- ・ リモコンの送信部を、本体の受信部に向けて操作してください。
- ・ 本体の受信部正面から、受信できる距離で操作してください。(正面で約 5m 以内)角度や距離によっては信号が受信できないことがあります。

自動・冷房・暖房・除湿・送風のいずれかの運転モードボタンを押す

表示パネルの電源ランプが点灯し、選んだモードで運転が始まります。



運転中に他の運転モードボタンを押すと、モードが切り替わります。

1

各種モード

自動

- ・ 20～25℃を目標に、自動で冷暖房を切り替えて運転します。
- ・ 自動運転は設定温度の変更ができません。風量、風向の変更はできます。

冷房

- ・ 設定した温度を目標に冷房運転をします。(設定範囲:16℃～30℃)
- ・ 風量自動に設定した場合、風量を自動で切り替えて運転します。
(室内ユニット・室外ユニットの音が大きくなることがあります。)

暖房

- ・ 設定した温度を目標に暖房運転をします。(設定範囲:16℃～30℃)
- ・ 風量自動に設定した場合、風量を自動で切り替えて運転します。
(室内ユニット・室外ユニットの音が大きくなることがあります。)

※ 室外ユニットに霜が付く場合があるため、自動で霜取り運転を行います。

霜取り運転中は暖房運転が停止します。

除湿

- ・ 設定した温度を目標に除湿運転をします。(室温より低い温度に設定しないと除湿運転を行いません。)
- ・ 風量は風量 1 となり、変更ができません。

送風

- ・ 送風運転を行います。
- ・ 風量の変更ができます。

2



を押して運転を停止する

表示パネルの電源ランプが消灯し、上下フラップが閉じて、運転が停止します

— 温度を設定する

 または  を押す

運転中に  または  を押すと、設定温度が変更されます。

22℃

ポイント

- ・ 16～30℃の範囲で設定できます。
- ・ 自動運転中、送風運転中は温度の設定はできません。

—風量を設定する

風量

を押す

自動、冷房、暖房または送風運転中は

風量

を押すたびに風量が切り替わります。

自動



ポイント

- ・ 除湿運転の風量は風量 1 となり、変更ができません。
- ・ 送風運転時は風量自動は設定できません。

—風向を調節する

左右風向

または

上下風向

を押す

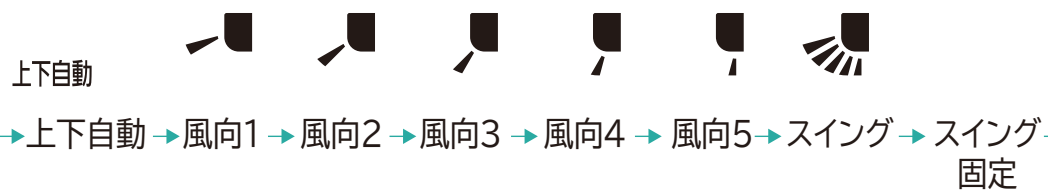
左右風向

- ・ 運転中に **左右風向** を押すと、左右ルーバーの角度を変更できます。
- ・ スイング中にもう一度 **左右風向** を押すと好みの位置で左右ルーバーが止まります。



上下風向

- ・ 運転中に **上下風向** を押すと、上下フラップの角度を変更できます。
- ・ スイング中にもう一度 **上下風向** を押すと好みの位置で上下フラップが止まります。



関連ページ

- [リモコンの確認と電池交換方法 P20](#)

タイマー運転を設定する

一切タイマーを設定する

運転中に設定した時間が経過すると運転を停止させる機能です。(運転停止中には設定できません。

切タイマーは次の 3 モードがあり、あらかじめメニュー設定でお好みのタイマーモードを設定しておく必要があります。
(→[切タイマーモードの設定を変更する P39](#))

お買い上げ時は、24 時間切タイマーが設定されています。

24 時間切タイマー

設定時間が経過後、運転が停止します。

おやすみタイマー

切タイマー設定後、設定した時間まで自動で温度調節を行い、冷やしすぎ、暖めすぎを防ぎます。(冷房、暖房運転中のみ)

設定時間が経過後、運転が停止します。

快適おやすみタイマー

切タイマー設定後、リモコンを身近に置くことでより体感温度に近い温度調節を行い、睡眠時間に合わせて心地よい睡眠を促す運転をします。(冷房、暖房運転中のみ)

設定時間が経過後、運転が停止します。

運転中に  を押す

24 時間切タイマー	おやすみタイマー	快適おやすみタイマー
		

 /  を押して、設定したい時間に合わせる

-  を押すと設定時間が 1 時間上がり、 を押すと設定時間が 1 時間下がります。
- 設定時間の範囲は 24 時間切タイマーは 1～24 時間、おやすみタイマーと快適おやすみタイマーは、4～10 時間です。

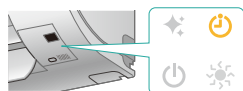
24 時間切タイマー	おやすみタイマー	快適おやすみタイマー
------------	----------	------------



決定

を押すと切タイマーが設定される

- ・表示パネルのタイマーランプが点灯します。



3

24 時間切タイマー	おやすみタイマー	快適おやすみタイマー

切タイマーを取り消すには

取消

を押してください。設定されていた切タイマーが取り消され、表示パネルのタイマーランプは消灯します。

- ・  を押して運転を停止させた場合も切タイマー設定が取り消されます。
- ・ 切タイマーのモードを変更させた場合(→[切タイマーモードの設定を変更する P39](#))も、切タイマー設定が取り消されます。

ポイント

- ・ 切タイマーで停止した後は、内部清掃運転(→[自動内部清掃モード P33](#))を行いません。毎回切タイマーで運転停止しているときは、定期的に手動クリーン運転を行ってください。
- ・ 切タイマーで停止した後に、フィルター清掃運転を行いたくないときは、切タイマー後フィルター自動清掃設定(→[フィルター清掃の設定を変更する P44](#))を「切」にしてください。

入タイマーを設定する

運転停止中に設定した時間が経過すると運転を開始させる機能です。(運転中には設定できません。)

入タイマーでの運転は、停止前に設定していた運転モードで開始します。

停止中に **切/入** を押す

1



↑ / **↓** を押して、設定したい時間に合わせる

- ・ **↑** を押すと設定時間が 1 時間上がり、**↓** を押すと設定時間が 1 時間下がります。

2

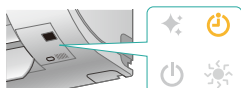
- ・ 設定時間の範囲は 1～24 時間です。



決定 を押すと入タイマーが設定される

- ・ 表示パネルのタイマーランプが点灯します。

3



入タイマーを取り消すには

取消 を押してください。設定されていた入タイマーが取り消され、表示パネルのタイマーランプは消灯します。

- ・ **自動** **冷房** **暖房** **除湿** **送風** のいずれかを押して運転モードを開始させた場合も入タイマー設定が取り消されます。
- ・ **停止** を押した場合も入タイマーが取り消されます。

関連ページ

- [基本的な使いかた P24](#)
- [リモコンの確認と電池交換方法 P20](#)

メニュー設定について

リモコンの **メニュー** を押すことで、各種機能の設定・確認や、手動で内部清浄運転およびフィルター清掃運転をすることができます。

メニュー設定項目一覧

設定項目	こんなときに
自動内部清浄モード設定	運転停止後の内部清浄運転の設定を変更できます
みはりモード設定	みはりモードの設定を変更できます
切タイマーモード設定	切タイマーモードの設定を変更できます
快適モード設定	快適モードの設定を変更できます
自動フィルター清掃モード	運転停止後のフィルター清掃運転の設定を変更できます
切タイマー後自動フィルター清掃設定	タイマー後にフィルター清掃運転を行うかどうかを選択できます
手動クリーン運転	フィルター清掃運転と内部清浄運転を開始します
各モードの設定確認	各モードの「入」/「切」の確認ができます

メニュー ボタンを押した後、 /  ボタンを押すことで、設定したい項目が順に入れ替わります。

設定したい項目で **決定** ボタンを押すと、その項目の設定が行えます。

ポイント

メニュー設定操作を中断したいときは、**取消** ボタンを押してください。

関連ページ

- ・ [基本的な使いかた P24](#)

自動内部清浄モード

内部清浄モードは室内ユニット内部のにおいを除去し、カビの成長を抑える機能です。

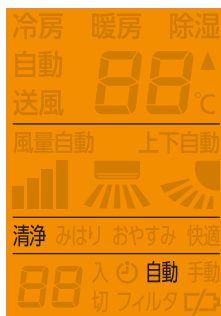
内部清浄モードが「入」になっているとき、冷房もしくは除湿を 10 分以上運転した後、 ボタンを押すことで内部清浄運転が開始します。

自動内部清浄モードの設定を行う

 →  /  → 

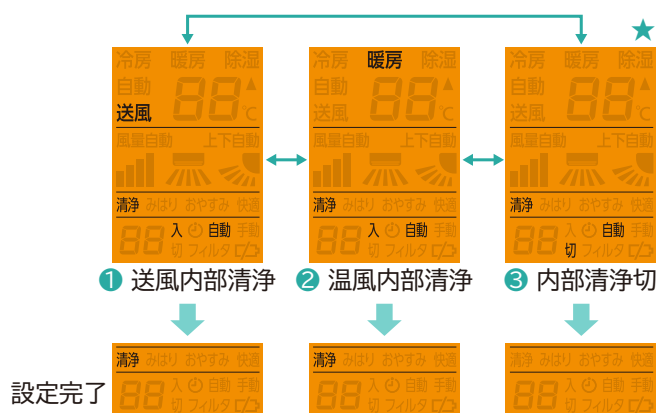
 /  を押すことでメニュー設定項目が切り換わります。

下のリモコン表示で  を押してください。



（内部清浄モード「入」：点灯、内部清浄中：点滅）

設定内容を選択する
(★はお買い上げ時の設定)



① 送風内部清浄(「送風」「清浄」「自動」「入」が表示しているとき)

運転停止後に送風のみの内部清浄運転を行います。(約 60～90 分)

※ みはりモード(→[みはりモードの設定を変更する P36](#))が「入」のときは、内部清浄運転中に冷房運転が開始する場合があります。その場合、みはりモードによる冷房運転が終了次第、内部清浄運転を再開します。

② 温風内部清浄(「暖房」「清浄」「自動」「入」が表示しているとき)

運転停止後に温風と送風の内部清浄運転を行います。(約 80～120 分)

送風内部清浄よりも効果が見込めます。

※ みはりモード(→[みはりモードの設定を変更する P36](#))が「入」に設定されているときは、温風内部清浄は設定できません。温風内部清浄が「入」のときにみはりモードを「入」にした場合、自動で温風内部清浄が解除され、送風内部清浄が「入」になります。

③ 内部清浄切(「清浄」「自動」「切」が表示しているとき)

運転停止後に内部清浄運転を行いません。

内部清浄運転を途中でとめたいとき

※途中でとめると効果はありません。

- 内部清浄運転中に  ボタンを押す。(内部清浄モードの設定は継続されます)

ポイント

- 切タイマー、おやすみタイマー、快適おやすみタイマーにより運転が停止した場合は内部清浄運転を行いません。
- 室内ユニット本体の「運転/停止ボタン」を押して運転が停止した場合には内部清浄運転を行いません。

- ・ 切タイマー、おやすみタイマー、快適おやすみタイマーにより運転が停止した場合は内部清浄運転を行いません。



注意

- ・ 温風内部清浄運転を行っているときは、温風で室内ユニット内部を乾燥させるため室内の温度が上がることがあります。
- ・ 室内温度が低く、湿度が高いときに運転すると、壁や窓などに結露することがあります。
- ・ 内部清浄運転中は風量・風向は変更できません。

関連ページ

- ・ [メニュー設定について P32](#)
- ・ [リモコンの確認と電池交換方法 P20](#)

みはりモードの設定を変更する

みはりモードは、停止中に部屋の温度と湿度を検知し、高温・高湿を検知すると自動で冷房運転を行う機能です。お部屋の温度が高くなりすぎるのを防ぎます。

リモコンの準備

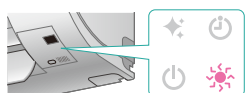
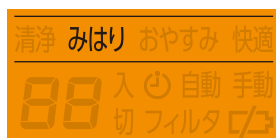
- みはりモードを使用する場合は、リモコン送信部を室内ユニットの方に向けてください。

みはりモードの設定を行う

メニュー → ▲ / ▼ → 決定

▲ / ▼ を押すことでメニュー設定項目が切り換わります。

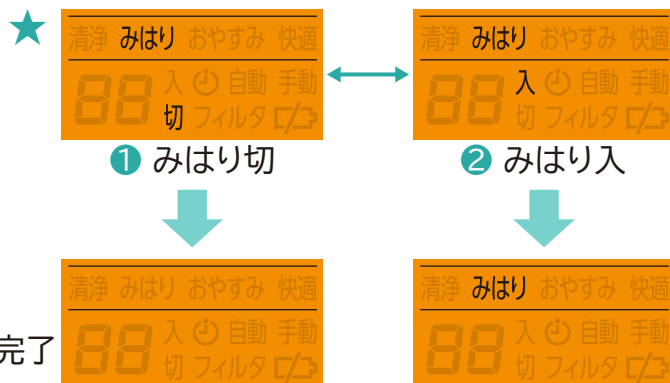
下のリモコン表示で 決定 を押してください。



(みはりモード待機中:白点灯、みはりモード冷房中:赤点灯)

設定内容を選択する (★はお買い上げ時の設定)

▲ / ▼ → 決定



① みはり切(「みはり」「切」が表示しているとき)

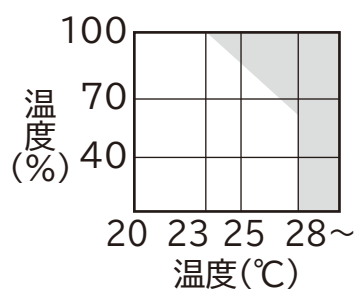
みはりモードは無効になります。

② みはり入(「みはり」「入」が表示しているとき)

室内温度 28℃以上、または室内温度 23℃以上で湿度が高いときを目安に冷房運転を行います。

風量と風向は室内環境に応じて自動で制御を行います。

※ 下図の色がついている範囲の気温・湿度を目安に冷房運転を開始します。



ポイント

- ・ みはりモードが「入」に設定されているときは、温風内部清浄(→[自動内部清浄モード P33](#))は設定できません。
- ・ 温風内部清浄が「入」のときにみはりモードを「入」にした場合、送風内部清浄を行います。
ただし、温風内部清浄運転中にみはりモードを「入」にした場合は、運転終了後にみはりモードが開始します。



注意

- ・ みはりモードは熱中症を完全に防止できる機能ではありません。
- ・ 室内ユニットの設置場所やご使用環境によっては、温度・湿度を正確に検知できず、みはりモードによる冷房運転をしない場合がありますので、この機能は補助的にご使用ください。
- ・ 以下の場合にはみはりモードによる運転を行いません。
 - 停電しているとき
 - ブレーカーが切れているとき
 - エアコンが故障しているとき冷房を使用するシーズンのはじめには、エアコンに異常がないか(正常に運転するか)点検を行ったうえで、みはりモードを「入」にすることをおすすめします。
- ・ 長時間外出するときは、みはりモードを「切」にしてください。

関連ページ

- ・ [メニュー設定について P32](#)

- ・ [リモコンの確認と電池交換方法 P20](#)

切タイマーモードの設定を変更する

切タイマーには 24 時間切タイマー、おやすみタイマー、快適おやすみタイマーのモードがあり、メニュー設定で選ぶことができます。

切タイマーを設定することで(→[切タイマーを設定する P28](#))、選んだモードの切タイマー運転が開始します。(メニュー設定では、切タイマー運転は開始しません。)

切タイマーモードの設定を行う

メニュー → ▲ / ▼ → 決定

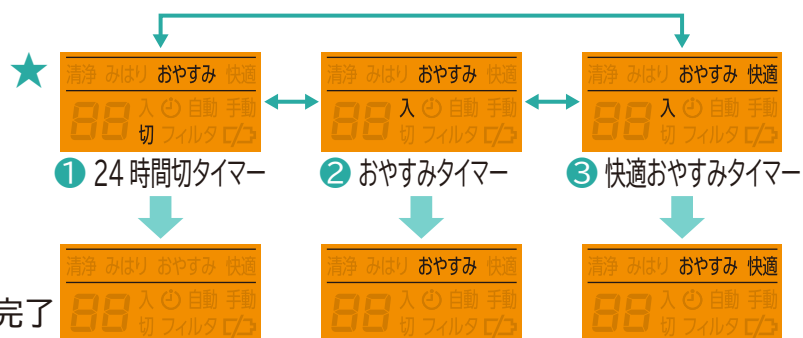
▲ / ▼ を押すことでメニュー設定項目が切り換わります。

- 1 下のリモコン表示で 決定 を押してください。



設定内容を選択する (★はお買い上げ時の設定)

▲ / ▼ → 決定



① 24 時間切タイマー(「おやすみ」「切」が表示しているとき)

切タイマー設定を行うことで、設定時間が経過後、運転が停止します。

② おやすみタイマー(「おやすみ」「入」が表示しているとき)

切タイマー設定を行うことで、設定した時間まで自動で温度調節を行い、冷やしすぎ、暖めすぎを防ぎます。(冷房、暖房運転中のみ)

おやすみタイマー時間の設定範囲は 4～10 時間です。

冷房運転の場合：

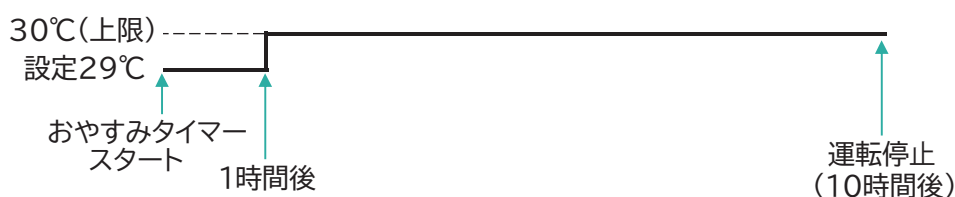
風量は自動になり、2 時間後まで 1 時間ごとに 1℃設定温度を上げて運転します。(最高 30℃まで)

2 時間後以降は、設定温度が 2℃高いまま、切タイマー設定時間まで運転します。

例)設定温度 24℃、切タイマー 10 時間設定のとき



例)設定温度 29℃、切タイマー 10 時間設定のとき

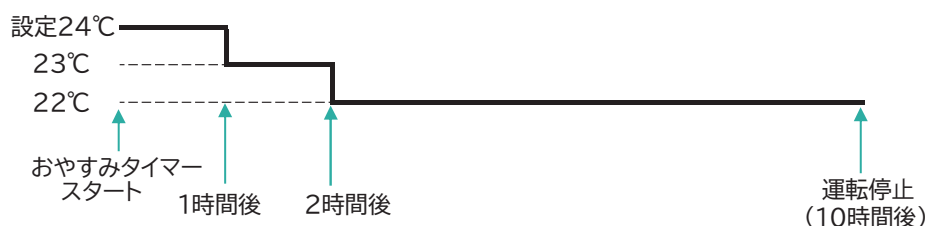


暖房運転の場合：

風量は自動になり、2 時間後まで 1 時間ごとに 1℃設定温度を下げて運転します。(最低 16℃まで)

2 時間後以降は、設定温度が 2℃低いまま、切タイマー設定時間まで運転します。

例)設定温度 24℃、切タイマー 10 時間設定のとき



例)設定温度 17℃、切タイマー 10 時間設定のとき



③ 快適おやすみタイマー(「おやすみ」「快適」「入」が表示しているとき)

切タイマー設定を行い、リモコンを身近に置くことで、より体感温度に近い温度調節を行い、睡眠時間に合わせて心地よい睡眠を促す運転をします。(冷房、暖房運転中のみ)

快適おやすみタイマー時間の設定範囲は 4～10 時間です。

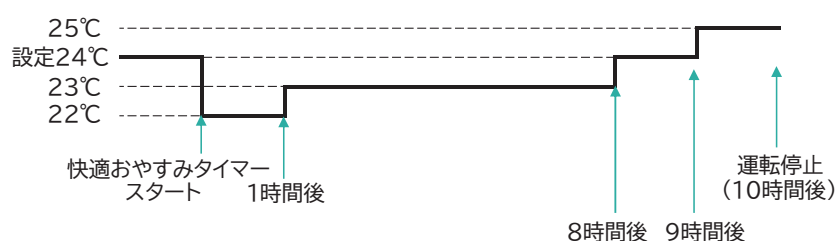
リモコンの準備

- 快適おやすみタイマーを設定した場合は、リモコン送信部を室内ユニットの方に向けてください。

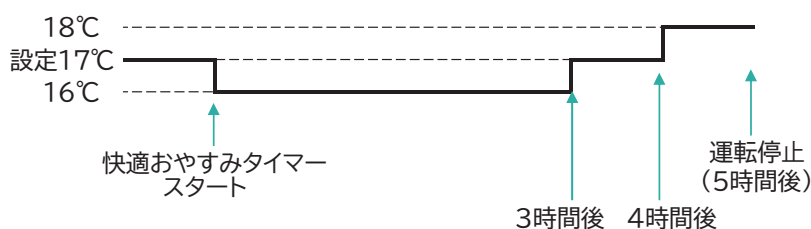
風量は自動になり、設定温度より 2℃低い温度で運転を開始します。(最低 16℃、最高 30℃まで)切タイマー設定時間までは、以下のように設定温度が推移します。

経過時間	温度推移
切タイマースタート～1 時間後	設定温度－ 2℃(最低 16℃まで)
1 時間後～運転停止 2 時間前	設定温度－ 1℃
運転停止 2 時間前～運転停止 1 時間前	設定温度
運転停止 1 時間前～運転停止	設定温度＋ 1℃(最大 30℃まで)

例)設定温度 24℃、切タイマー 10 時間設定のとき



例)設定温度 17℃、切タイマー 5 時間設定のとき



関連ページ

- [メニュー設定について P32](#)
- [リモコンの確認と電池交換方法 P20](#)

快適モードの設定を変更する

快適モードは、リモコンに内蔵されている温度センサーで室温を調節します。

身近にリモコンを置くことで、より体感温度に近い温度調節を行います。(冷房・暖房運転のみ)

リモコンの準備

- ・ みはりモードを使用する場合は、リモコン送信部を室内ユニットの方に向けてください。

快適モードの設定を行う

メニュー → ▲ / ▼ → 決定

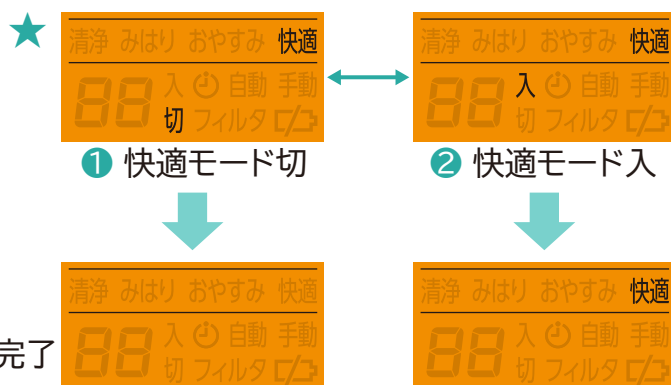
▲ / ▼ を押すことでメニュー設定項目が切り換わります。

1 下のリモコン表示で 決定 を押してください。



設定内容を選択する (★はお買い上げ時の設定)

▲ / ▼ → 決定



① 快適モード切(「快適」「切」が表示しているとき)

快適モード運転は行いません。室内ユニットの温度センサーで室温を調節します。

② 快適モード入(「快適」「入」が表示しているとき)

リモコンの温度センサーで室温を調節します。

※「おやすみタイマー」「快適おやすみタイマー」(→[切タイマーを設定する P28](#)、[切タイマーモードの設定を変更する P39](#))運転中は快適モード運転は行いません。

ポイント

- ・ リモコンの信号を室内ユニットが受信できないときは、自動的に室内ユニットの温度センサーによる温度調節に切り換わります。

関連ページ

- ・ [メニュー設定について P32](#)
- ・ [リモコンの確認と電池交換方法 P20](#)

フィルター清掃の設定を変更する

お買い上げ時は、フィルター清掃運転が設定されていません。自動フィルター清掃モードの設定を行ってください。

リモコンで運転を停止したときや、切タイマーで運転停止したときに自動でフィルター清掃運転を行いたくないときは設定を変更させてください。

ー自動フィルター清掃をやめたいとき

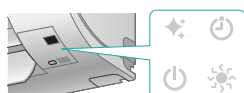
運転停止後にフィルター清掃運転を行いたくないときは、自動フィルター清掃の設定を「切」にしてください。

自動フィルター清掃モードの設定を行う

メニュー → [↑] / [↑] → 決定

[↑] / [↓] を押すことでメニュー設定項目が切り換わります。

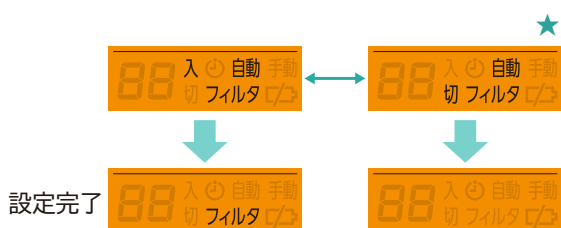
下のリモコン表示で 決定 を押してください。



(自動フィルター設定有効:緑点灯、
フィルター清掃運転中:緑点滅)

設定内容を選択する
(★はお買い上げ時の設定)

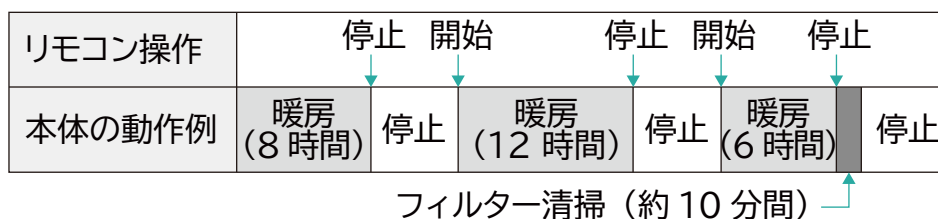
[↑] / [↓] → 決定



自動フィルター清掃の設定が「入」のとき、条件①②のいずれかでフィルター清掃運転を開始します。

- ① 前回のフィルター清掃運転から冷房や暖房などを積算で 24 時間以上運転して、停止したとき。

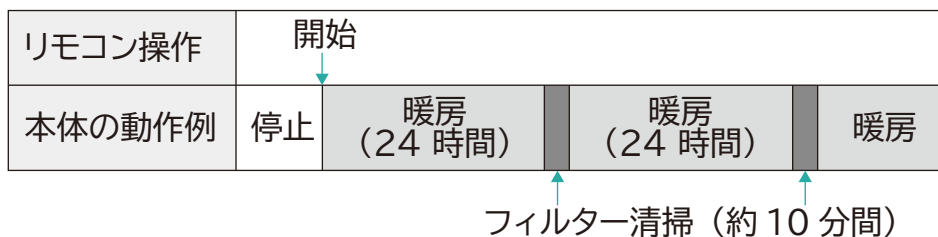
フィルターおそうじ運転時間：約 10 分間



- ② 連続 24 時間運転したとき(運転を中断してフィルター清掃運転を開始します。)

フィルター清掃完了後は、前回の運転モードで運転を再開します。

フィルターおそうじ運転時間：約 10 分間



一切タイマー停止後の自動フィルター清掃をやめたいとき

切タイマーで運転停止したときに、自動でフィルター清掃を行いたくないときには「切」にしてください。

切タイマー後自動フィルター清掃の設定を行う

メニュー → [上] / [上] → 決定

1



設定内容を選択する
(★はお買い上げ時の設定)



2



フィルター清掃運転を途中でとめたいとき

- ・ フィルター清掃中に  ボタンを押す。(自動フィルター清掃モードの設定は継続されます)

※ フィルター清掃運転中は  以外のボタンで操作できません。

ポイント

- ・ 自動内部清掃モード(→[自動内部清掃モード P33](#))が「入」になっているときは、フィルター清掃終了後に内部清掃運転を行うことがあります。



注意

- ・ フィルター清掃運転中は、ダストボックスを取りはずしたり、エアフィルターに触れたりしないでください。

関連ページ

- ・ [メニュー設定について P32](#)
- ・ [リモコンの確認と電池交換方法 P20](#)

手動クリーン運転を開始する

手動クリーン運転を開始すると、フィルター清掃運転の後に内部清浄運転を行います。

次のようなときにおすすめです。

- ・ 自動フィルター清掃(→[フィルター清掃の設定を変更する P44](#))や自動内部清浄(→[自動内部清浄モード P33](#))の設定を「切」にしているとき
- ・ 毎回切タイマーで運転停止しているとき(切タイマー停止後に自動フィルター清掃運転を行うかどうかはメニュー操作で選べます。(→[フィルター清掃の設定を変更する P44](#)))
- ・ シーズンの終わりにすべてをきれいにしたいとき

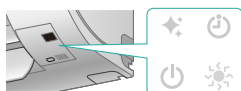
手動クリーン運転を行う

メニュー → ▲ / ▲ → 決定

▲ / ▼ を押すことでメニュー設定項目が切り換わります。

下のリモコン表示で 決定 を押してください。

1



(手動クリーン運転中: 緑点滅)

手動クリーン運転が開始

(リモコン表示は 10 分後に元の表示に戻ります。)

▲ / ▼ → 決定

2



手動クリーン中の内部清浄運転は、自動内部清浄モード(→[自動内部清浄モード P33](#))の設定によって、動作が変わります。

自動内部清掃モードの設定が...

■送風内部洗浄または内部洗浄切のとき

送風のための内部洗浄運転を行います。(約 60～90 分)

■温風内部洗浄のとき

温風と送風の内部洗浄運転を行います。(約 80～120 分)

途中でとめたいとき

- ・  ボタンを押す。

ポイント

- ・ 冷房などの運転中に手動クリーン運転を行うと、終了後、動作前の運転に戻ります。
- ・ みはりモード(→[みはりモードの設定を変更する P36](#))により冷房運転を行っているときは、みはりモードを中断し、手動クリーン運転を開始します。手動クリーン運転が終了後、みはりモードが再開します。



注意

- ・ 手動クリーン運転を行っているときは、内部洗浄運転により温風で室内ユニット内部を乾燥させるため室内の温度が上がる場合があります。
- ・ 手動クリーン運転中は風量・風向は変更できません。

関連ページ

- ・ [メニュー設定について P32](#)
- ・ [リモコンの確認と電池交換方法 P20](#)

各モードの設定状態を確認する

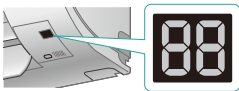
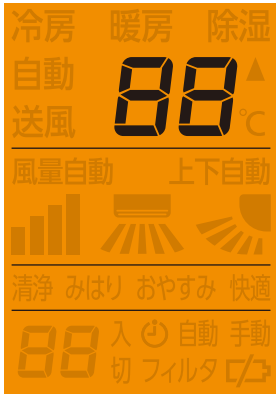
室内ユニットに記憶されている各メニュー設定の状態を確認することができます。

各モードの設定状態を確認する

メニュー → ▲ / ▼ → 決定

▲ / ▼ を押すことでメニュー設定項目が切り換わります。

下のリモコン表示で 決定 を押してください。



室内ユニット表示パネルに設定状態が表示される

下表の順番で、各モードの設定状態が 2 秒毎に表示されます。



	送風内部清浄	温風内部清浄	切
① 自動内部清浄モード設定	11	12	13
② みはりモード設定	入	切	-

	21	22	
③ 切タイマーモード設定	おやすみタイマー	快適おやすみタイマー	24 時間切タイマー
	31	32	33
④ 快適モード設定	入	切	-
	41	42	
⑤ 自動フィルター清掃モード設定	入	切	-
	51	52	
⑥ 切タイマー後自動フィルター清掃モード設定	入	切	-
	61	62	

途中でとめたいとき

- ・  ボタンを押す。

関連ページ

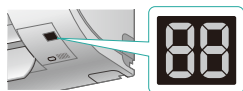
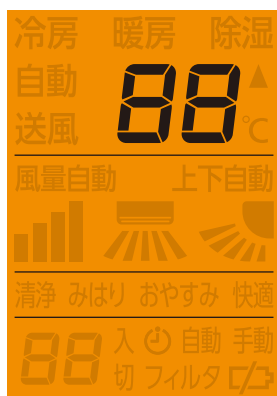
- ・ [メニュー設定について P32](#)
- ・ [リモコンの確認と電池交換方法 P20](#)

手元温度を確認する

リモコン周辺の室温をエアコンの表示パネルに表示します。

運転中に **手元温度** を押す

運転中に **手元温度** を押すと、室内ユニットの表示パネルおよびリモコン表示部に、リモコンで測定した温度が表示されます。しばらくすると表示が消えます。



ポイント

- 部屋の大きさの違いやリモコンの位置によって、手元温度と設定温度の差が大きい場合があります。

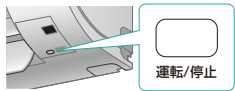
関連ページ

- [メニュー設定について P32](#)
- [リモコンの確認と電池交換方法 P20](#)

室内ユニット本体から運転操作を行う

運転停止中に室内ユニットの運転/停止ボタンを押すことで自動モード運転ができます。

リモコンが使えない時などにご使用ください。



※運転中にもう一度ボタンを押すと停止します。

ポイント

- 温度設定、風量、風向は以下で動作します。

温度設定	風量	風向	
		上下	左右
自動	自動	冷房動作時:スイング 	スイング 
		暖房動作時:風向5 	

- あらかじめ設定されていた以下の機能は無効になります。有効にする場合は運転停止させた後、改めてリモコンでの運転操作が必要になります。

無効となる機能風量	参照
切タイマー	切タイマーを設定する P28、切タイマーモードの設定を変更する P39
入タイマー	入タイマーを設定する P29
自動内部清浄モード	自動内部清浄モード P33
みはりモード	みはりモードの設定を変更する P36
おやすみタイマー	切タイマーを設定する P28、切タイマーモードの設定を変更する P39
快適おやすみタイマー	切タイマーを設定する P28、切タイマーモードの設定を変更する P39
快適モード	快適モードの設定を変更する P42
自動フィルター清掃モード	フィルター清掃の設定を変更する P44

- [メニュー設定について P32](#)
- [各部の名称\(表示パネル\) P18](#)

同じ部屋にエアコンを 2 台設置した場合

同じ部屋にエアコンを 2 台設置したときに、それぞれのリモコンで操作できるエアコンを指定(ペアリング)する機能です。

1

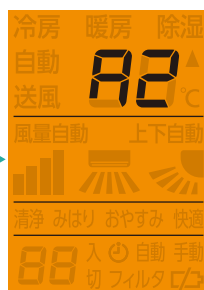
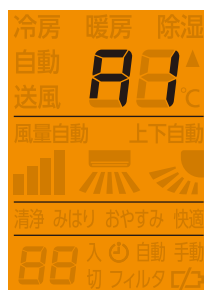
リモコンアドレスの設定を行う

メニュー 長押し(5 秒)

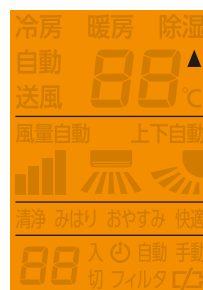
2

設定内容を選択する
(★はお買い上げ時の設定)

▲ / **▼** → **決定**



設定完了



ポイント

- 設定を変更しないエアコンの電源プラグは抜いておいてください。
(リモコンの設定を受信し、ペアリングされてしまうため)

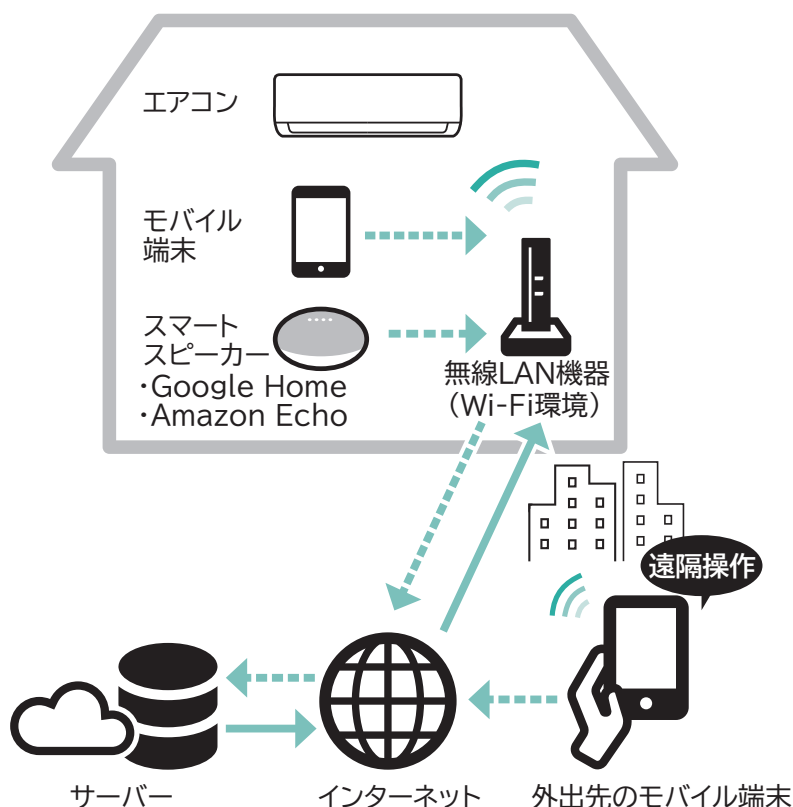
関連ページ

- [メニュー設定について P32](#)
- [リモコンの確認と電池交換方法 P20](#)

スマートフォンから操作する

スマートフォンから操作する(Home Link アプリ)

スマートフォンからエアコンを操作したり、運転状態を確認したりできます。また、対応のスマートスピーカーを使って音声で操作したりして各種操作をすることができます。



こんなことができます！

- ・ 遠隔操作
外出先からエアコンを操作できます。
- ・ スマホへお知らせ
エアコンが操作されたことをお知らせします。(チャイルドモード設定時)

まずは、下記より「Home Link アプリ」をインストールしてください。

■iOS



ダウンロードはこちら



[App Store](#)

■Android



ダウンロードはこちら



[Google Play](#)

Home Link アプリでの操作方法はこれから

<https://www.irisohyama.co.jp/support/app/homelink/>

- アプリは無料ですが、インストールや操作には別途通信料が発生します。
- アプリのアイコン、画面、サービスや対応するスマートフォンなどは、更新により変わることがあります。

必要なもの

本製品をアプリや音声で操作するために必要なものをご確認ください。



モバイル端末(スマートフォンなど)

モバイル端末の OS のバージョン	・ Android7.0 以上のモバイル端末(推奨) ・ iOS12.0 以降のモバイル端末(推奨)
モバイル端末の通信環境	・ モバイル端末を使用して設定を行う際、無線 LAN(Wi-Fi)の通信または電話会社などのデータ通信網を使用します。外出先、ご自宅でインターネットに接続できる環境であることをご確認ください。



インターネット

ご自宅のインターネット環境	・ あらかじめ、ご自宅で常時インターネットに接続できることを確認してください。
インターネット接続について	・ 専用アプリのダウンロードや専用アプリを使った操作は、インターネット環境による通信を行います。

アプリ/スマートスピーカー

アプリ	  
	Amazon Alexa Google Home Google アシスタント
スマートスピーカー ※音声操作する場合	・ Amazon Echo(Echo、Echo Dot、Echo Plus など) ・ Google Home(Google Home Mini など)

 無線 LAN 機器 (Wi-Fi 環境)

必要な仕様	- 無線 LAN ルーターが 2.4 GHz 帯の通信規格であることを確認してください。 (通信規格: IEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11n) 上記以外のルーターは使用できません。 - セキュリティ対策のため、必ず暗号化方式 WPA2、WPA のいずれかの設定ができる無線 LAN ルーターを使用してください。暗号化方式は、WPA2 (AES) をおすすめします。設定方法は、無線 LAN ルーターの取扱説明書を参照してください。 - WEP のみ対応の機種はお使いいただけません。 - モバイルルーターは動作保証をしていません。
-------	--

エアコンと無線 LAN を接続する

必ずおこなう

接続する無線 LAN 機器は、できるだけエアコン室内ユニットの近くに設置してください。初期設定を終えた後も、なるべく同じ場所に設置しておいてください。

Home Link アプリにログインし、デバイスの追加を行う

1

Home Link アプリは事前にアカウント登録を行う必要があります。

アカウント登録方法およびアプリ操作方法についてはアプリサイトをご覧ください。

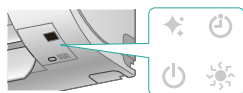
<https://www.irisohyama.co.jp/support/app/homelink/>

企業コードは「iris」を使用してください。

リモコン操作でエアコン本体を接続モードにする

1. **風量** ボタンを長押しする(約 10 秒)

2



ランプが点滅します(白色)

2. アプリ側から接続設定を行う

3



ランプが消灯する



ランプが消灯すれば、エアコンとの接続は完了です。

赤色で点滅する場合は接続失敗です。通信環境を確認し、もう一度手順1から操作してください。

関連ページ

- ・ [リモコンの確認と電池交換方法 P20](#)

無線 LAN 設定を初期化する

本製品を廃棄したり、第三者に譲渡したりする場合は、セキュリティ保護のために初期化してください。

1

風量

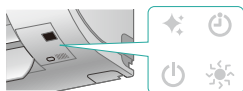
取消

ボタンを同時に長押し(約 10 秒)

室内ユニット表示ランプを確認

表示ランプ4つ全てが点滅したら初期化完了(5 秒間)

2



※ 初期化後も継続してご利用になる場合は、再度エアコンと無線 LAN との接続設定を行ってください。

関連ページ

- ・ [リモコンの確認と電池交換方法 P20](#)

Wi-Fi 注意事項

- [使用上の注意 P61](#)
- [無線 LAN\(Wi-Fi\)を使用する際の注意 P62](#)
- [個人情報の取り扱いについて P62](#)
- [うまくいかないときは P62](#)
- [無線 LAN、Bluetooth®仕様 P63](#)
- [商標・セキュリティについて P64](#)

— 使用上の注意

エアコンを運転して外出した後、通信回線が故障した場合にはエアコンを停止することができません。

- ・ 無線 LAN 機器(Wi-Fi 環境)の電源は切らないでください。
電源が切れているとモバイル端末、スマートスピーカーから操作できません。

モバイル端末で操作した内容はリモコンの表示部には反映されません。
また、リモコンで操作した内容もモバイル端末には反映されない場合があります。

使用に当たり、以下の制限がありますので、あらかじめご了承ください。

制限をお守りいただけなかった場合、および本機の使用または使用不能から生じる付随的な損害などについては、当社は一切の責任を負いかねます。

- ・ 日本国内でのみ使用できます。
- ・ 利用制限のない無線ネットワークには接続しないでください。
無線ネットワーク環境の自動検索時に利用する権限のない無線ネットワーク(SSID※)が表示されることがありますが、接続すると不正アクセスとみなされるおそれがあります。
※無線 LAN で特定のネットワークを識別するための名前のことです。この SSID が双方の機器で一致した場合、通信可能となります。
- ・ 本機は電気通信事業者(移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダ等)の通信回線(公衆無線 LAN を含む)に直接接続することができません。
本機をインターネットに接続する場合は、必ず無線 LAN ルーター等を経由し接続してください。
- ・ 磁場・静電気・電波障害が発生するところで使用しないでください。
次の機器の付近などで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなったりすることがあります。
 - 電子レンジ、デジタルコードレス電話機
 - 他の無線 LAN 機器
 - その他 2.4GHz 帯の電波を使用する機器(Bluetooth 対応機器、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機、パソコン周辺機器など)
 - 電波が反射しやすい金属物など

—無線 LAN(Wi-Fi)を使用する際の注意

- ・ 本機能使用時におけるセキュリティに関する注意

ご登録者さまの「プライバシー保護」(権利)に関する重要な事項です。

無線 LAN(Wi-Fi)は電波を使ってデータを送受信するため盗聴や不正なアクセスを受けるおそれがあります。無線 LAN(Wi-Fi)をご使用になるにあたってはその危険性を十分にご理解いただいたうえ、データの安全を確保するためセキュリティ設定を行ってください。
セキュリティ対策をせず問題が発生した場合、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。セキュリティ対策のため、必ず暗号化方式、WPA2 または WPA(AES)の設定ができる無線 LAN ルーターを使用してください。WEP のみの機種はお使いいただけません。
暗号化方式は、WPA2(AES)の設定もおすすめします。設定方法は、無線 LAN ルーターの取扱説明書を参照してください。

- ・ 使用周波数帯について

本製品は、2.4GHz 帯域の電波を使用しています。この周波数帯では、医療用機器のほか、他の同種無線局、および免許を要しないアマチュア無線局など(以下、「他の無線局」と略す)で運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変えるか、無線機能を無効(電波の発射を停止)にしてください。
3. その他、電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、[アイリスコール](#)までお問い合わせください。

- ・ 無線 LAN(Wi-Fi)と電波法について

内蔵されている無線 LAN(Wi-Fi)には、工事設計認証を取得している無線装置を内蔵しているため免許を申請する必要はありません。

ただし、以下の行為は電波法で規制されています。

- 無線装置を分解・改造する。
- 本体に貼り付けられている情報シールをはがす。
- 情報シールに記載の適合表示を消す。

- ・ 本アプリを使用することで、モバイル端末のデータ通信量は増加します。

—個人情報の取り扱いについて

個人情報は、当社のプライバシーポリシーに基づき、適切な管理と運用をおこないます。

—うまくいかないときは

アプリをインストールできない

(Google Play や App Store でアプリが見つからない)

- ・ モバイル端末がアプリの対応機種ではない
対応するモバイル端末を使用してください。
※ Android7.0 以上もしくは iOS12.0 以降の機種を推奨します。
- ・ モバイル端末がインターネットに正常に接続できない
モバイル端末の設定を確認してください。

無線 LAN(Wi-Fi)および機器に接続できない

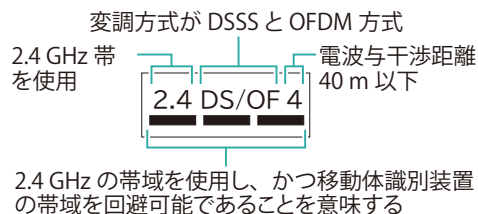
- ・ IEEE802.11ab/g/n(2.4G)対応のもので無線 LAN(Wi-Fi)に接続してください
IEEE802.11a(5G)、IEEE802.11gw などの機種は使用できません。
- ・ モバイル端末の Bluetooth 設定を有効にしてください

突然 ON になったり、OFF になったりする

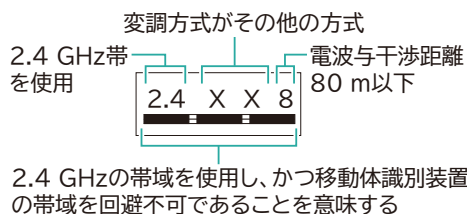
- ・ 他の人がモバイル端末(スマートフォンなど)で操作している

—無線 LAN、Bluetooth®仕様

- ・ 無線 LAN 部
無線 LAN 規格 IEEE802.11 b/g/n
周波数範囲 2.4 GHz 帯
- ・ 暗号化方式 WPA™/WPA2™/WPA3™



- ・ Bluetooth®部
バージョン Bluetooth 5.0 (Bluetooth Low Energy)
接続周波数 2.4 GHz band



— 商標・セキュリティについて

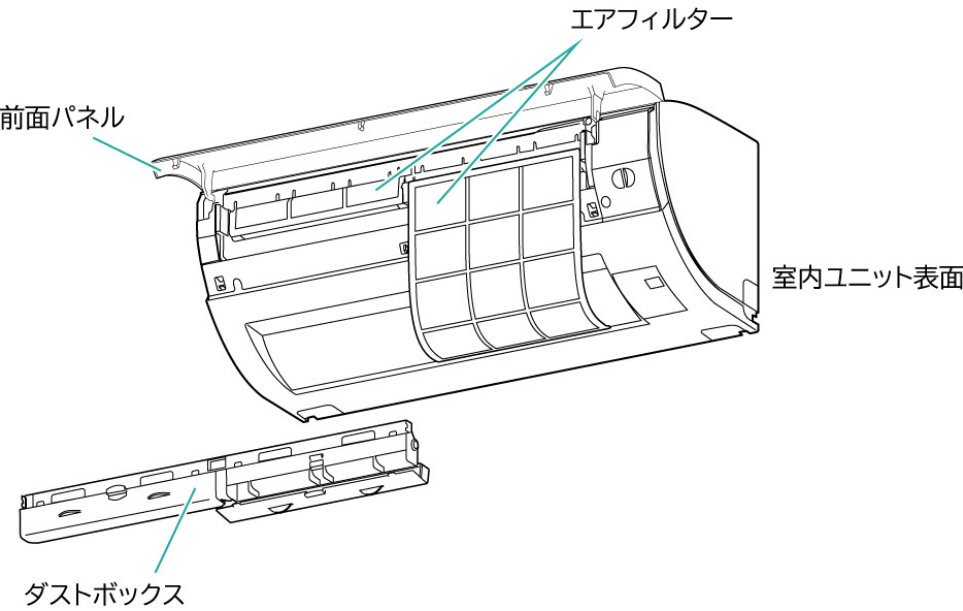
- Android および Google Play は Google LLC の商標または登録商標です。
- iPhone は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- “WPA™”、“WPA2™”および“WPA3™”は、“Wi-Fi Alliance®”の商標です。
- App Store は Apple Inc.のサービスマークです。
- Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG. Inc.が所有する登録商標です。
- アイリスオーヤマ株式会社は、これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
- その他、本書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では™、®マークは一部記載していません。

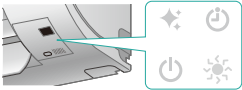
お手入れ

お手入れ時の注意

使用後は機能低下や故障を防ぐために定期的にお手入れしてください。

お手入れする場所と時期の目安



ダストボックス	タイマーランプが点滅したら - タイマーランプが点滅しているときは、必ずダストボックスをお手入れしてください。ランプはお手入れ終了後に、リモコン操作で 消灯します。  タイマーランプ(点滅) - 環境条件やご使用状況により、溜まるホコリの量は異なります。お手入れランプが点滅していなくても1年に1回を目安に お手入れしていただくことをおすすめします。
エアフィルター	ホコリや油汚れなどが気になるときは、お手入れしてください。
室内ユニット表面	汚れが気になるときは、お手入れしてください。

！ お願い

- ・ 内部の洗浄は自分で行わないでください。誤った方法で内部の洗浄を行うと、破損して火災や感電の原因になります。エアコン内部の洗浄は専門の業者に依頼してください。
- ・ お手入れのときは、不安定な台に乗らないでください。
- ・ エアフィルターを水洗いしたときは、十分に乾かしてから取り付けてください。
- ・ 室内ユニット内部の金属部に触らないでください。
- ・ シンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性・酸性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。
- ・ お手入れするときは、必ず運転を停止して電源プラグを抜いてください。内部でファンが高速回転しているので、けがの原因となることがあります。
- ・ ダストボックス、エアフィルターの取り付けは作業手順を確認し確実に行ってください。取り付けに不備があるとダストボックスの落下などによるけがの原因になることがあります。

関連ページ

- ・ [ダストボックス P67](#)
- ・ [エアフィルター P74](#)
- ・ [室内ユニット表面 P76](#)
- ・ [前面パネル P77](#)
- ・ [長期間使用しないときは P78](#)

ダストボックス

タイマーランプが点滅したら 

お手入れをするときは、必ず手順のとおりに取り外し、取り付けを行ってください。

電源プラグを抜く

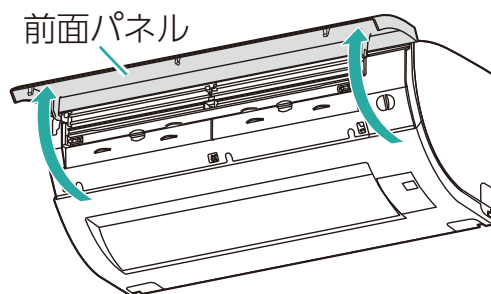
エアコンの運転を停止し、電源プラグを抜く。

！ お願い

- ・ フィルター自動清掃動作中( ランプ点滅中)は、電源プラグを抜かないでください。
 - ・ フィルター自動清掃動作中に電源プラグを抜いてしまったときは、ダストボックス・エアフィルターが引き出しにくくなる場合があります。この時は、次の手順を行ってから、再度ダストボックス、エアフィルターを引き出してください。
1. 電源プラグを差し込みます。(エアフィルターが動きます。)
 2. 5分程度待ち、エアフィルターが止まっているのを確認してから電源プラグを抜きます。

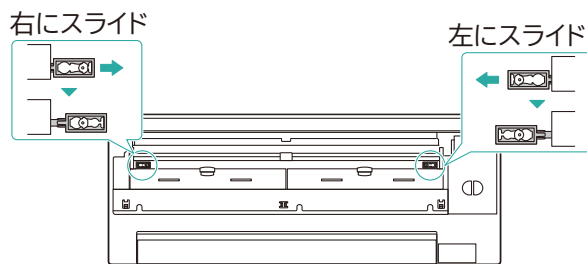
前面パネルを開ける

前面パネルの下部両端に手を掛けて手前に引き、引っ掛かるところまでゆっくり開く。
(手を離しても、前面パネルが開いたままになります。)



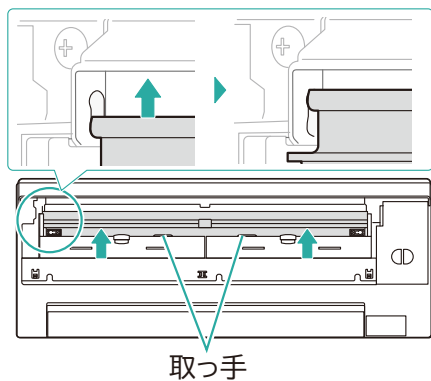
ロックを解除する

ストッパー(2カ所)をスライドさせてロックを解除する。

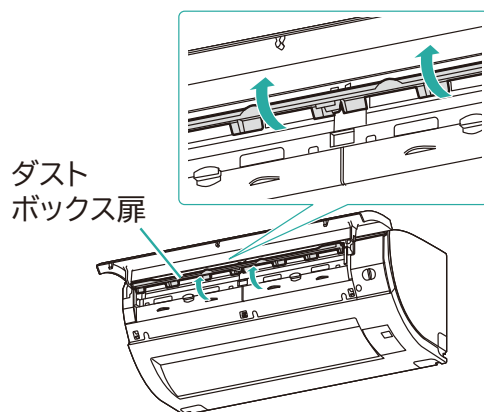


ダストボックス扉を上に取り上げて手前に開く

1. ダストボックス扉の左右取っ手箇所を持ち上に引き上げる。



2. ダストボックス扉を手前に引き、引っ掛かるところまでゆっくり開く



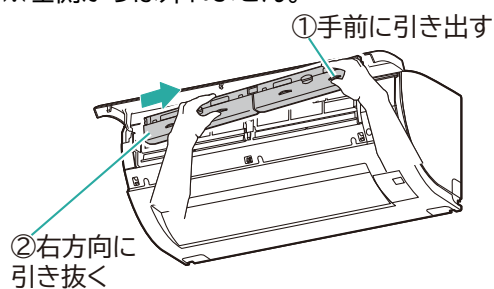
！お願い

- 。無理な力を加えて動かさないでください。
破損や故障の原因になります。

ダストボックスを取り外す

1. ダストボックスの右側を手前に引きだす。

2. ダストボックスを右方向に引き抜く。
※左側からは外れません。

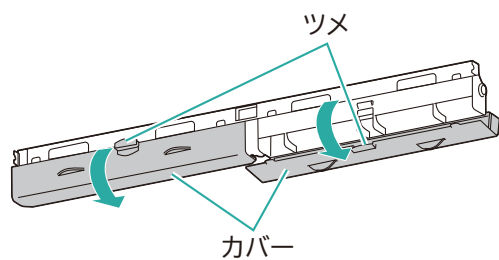


！ お願い

- ・ 無理な力を加えて動かさないでください。
破損や故障の原因になります。

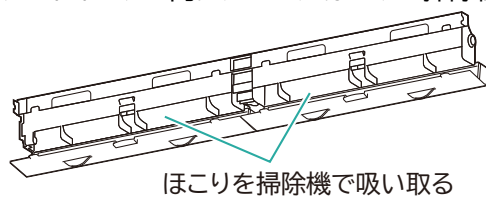
ダストボックスのカバーを開ける

ダストボックスのツメを外し、カバーを開ける。



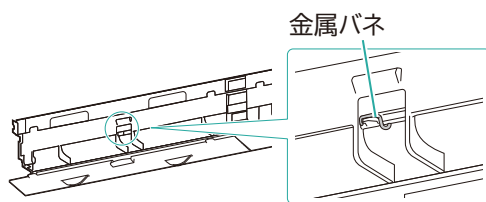
清掃する

1. ダストボックス内にたまったほこりを掃除機で吸い取る。

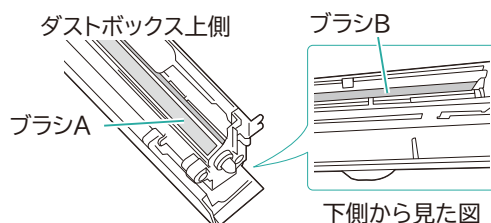


！ お願い

- ・ 金属バネには掃除機などを強く当てないでください。
破損の原因になります。



2. ブラシ A、ブラシ B についたほこりを歯ブラシなどでこすって取り除く。



！お願い

- ・ ブラシ A、ブラシ B には掃除機、歯ブラシなどを強く当てないでください。破損の原因になります。

ダストボックスの汚れが著しいときは、水洗いすることもできます。

1. ダストボックスのカバーを開ける。
2. 水洗いし、流水ですすぐ。
3. 汚れが取れない場合は、台所用合成洗剤(中性)を溶かしたぬるま湯で洗う。
4. ブラシについたほこりは歯ブラシなどでこすって取り除く。
5. 水を切り、乾いた柔らかい布で十分に拭き取る。
6. 日陰で十分に乾かす。

！お願い

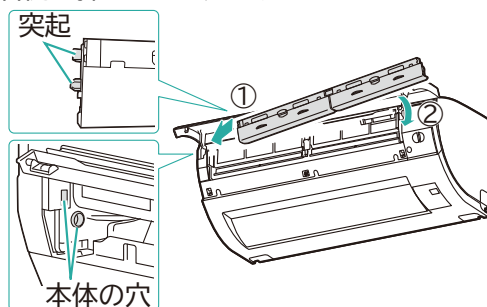
- ・ ダストボックスはよく乾かしてください。特にブラシは乾きにくいので、完全に乾いていることを確認してください。濡れたままエアコンに取り付けると故障の原因になります。
- ・ ダストボックスを勢いよく振らないでください。
- ・ 歯ブラシなどでお手入れする時は、強い力でこすらないでください。

8

ダストボックスを取り付ける

1. ダストボックスの左側の突起を2か所本体の穴に差し込む。

2. 右側を押してはめ込む。

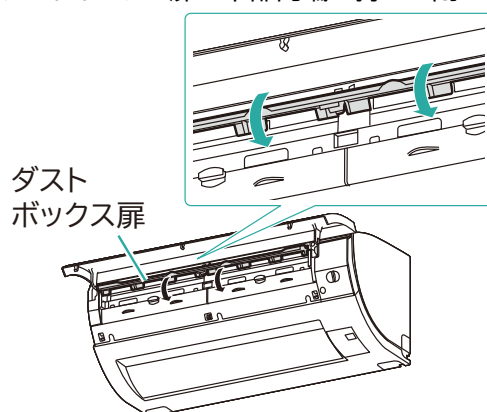


! お願い

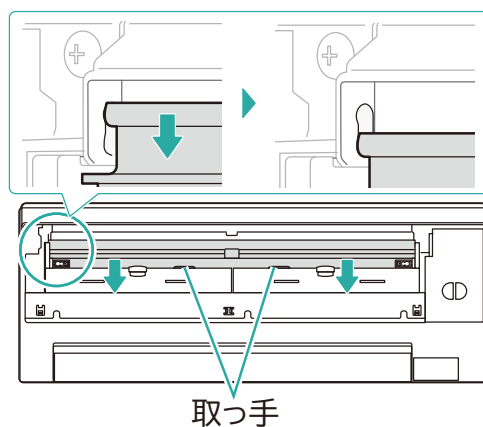
- ・ 無理な力を加えて動かさないでください。
破損や故障の原因になります。

ダストボックス上部ダストボックス扉を開けて引き下げる

1. ダストボックス扉の下部両端を持って閉める。



2. ダストボックス扉の左右取っ手箇所を持ち下に引き下げる。



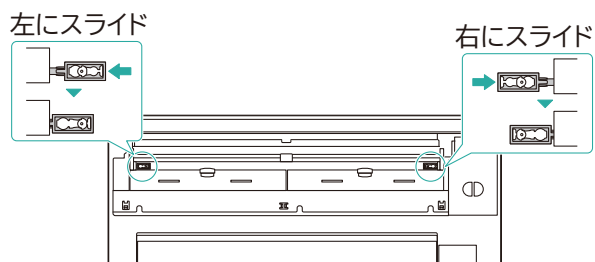
! お願い

- ・ 無理な力を加えて動かさないでください。
破損や故障の原因になります。

10

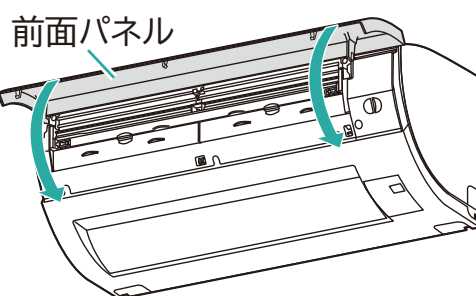
ロックする

ストッパー(2カ所)をスライドさせてロックする。

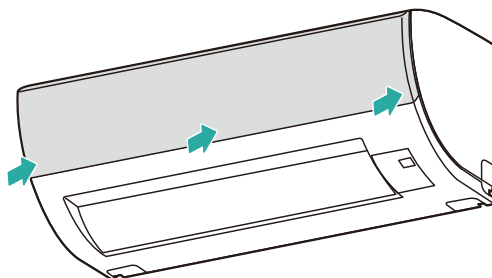


前面パネルを閉める

1. 前面パネルの下部両端を持って閉める。



2. 前面パネルの下部の両端と中央(3カ所)を押す。



11

! お願い

- ・ 前面パネルを開けたまま運転しないでください。故障の原因になります。
- ・ 前面パネルを確実に閉めてください。

電源を入れる

1. 電源プラグを差し込む。

12



2. 自動でフィルターが動作します。
(動作終了まで 5 分程度お待ちください)

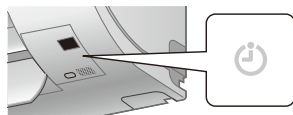
ポイント

- ・ フィルター動作終了後、エラーコード「**FC**」が出る場合があります。
エラーが出た場合(→[表示パネルに英数字コード「FC」が表示されるとき P84](#))

リモコン操作でタイマーランプ  を消す

取消 を長押しする(約 10 秒)

 ランプが消灯します



関連ページ

- ・ [お手入れ時の注意 P65](#)

エアフィルター

汚れたら

エアフィルターは通常、お手入れの必要はありませんが、油汚れなどが気になる時は清掃してください。

！お願い

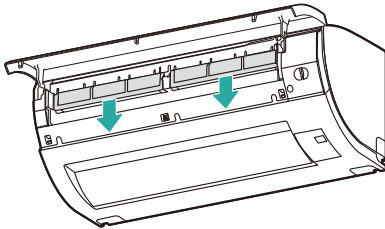
- ・ エアフィルターは、強い力で引っ張ったり、折り曲げたりしないでください。特に枠部に注意してください。

1 ダストボックスを取り外す(→[ダストボックス P67](#))

エアフィルターを取り外す

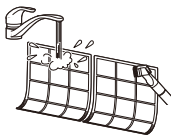
エアフィルターを矢印の方向に引き抜く。

2



清掃する

1. エアフィルターのホコリを掃除機で吸い取るか、水洗いする。



3

ポイント

- 。汚れが取れない場合は、台所用合成洗剤(中性)を入れたぬるま湯で洗ってください。

2. 水洗いした後は流水ですすぐ。

3. 乾いた柔らかい布で水分を拭き取る。

！ お願い

- 水切りのためにエアフィルターを振らないでください。破損する原因になります。

4. 日陰で十分に乾かす。

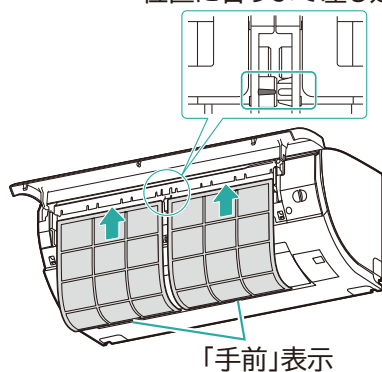
！ お願い

- エアフィルターは完全に乾かしてください。濡れたままエアコンに取り付けると、故障の原因になります。

エアフィルターを取り付ける

エアフィルターの「手前」表示面を表にして、レールに沿って矢印の方向に突き当たるまで差し込む

エアフィルターが図の
位置に合うまで差し込む



4

5 ダストボックスを取り付ける(→[ダストボックス P67](#))

関連ページ

- [お手入れ時の注意 P65](#)

室内ユニット表面

汚れたら

水またはぬるま湯(40℃以下)を含ませたやわらかい布をよく絞って、汚れを拭き取ってください。汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、固く絞った布などで洗剤分を拭き取ってください。



！ お願い

- ・ 水をかけないでください。感電・けが・故障の原因になります。
- ・ 化学ぞうきんを使用する際は、その注意書きにしたがってください。

関連ページ

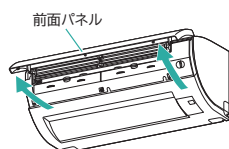
- ・ [お手入れ時の注意 P65](#)

前面パネル

汚れたら

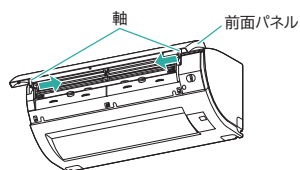
前面パネルを開ける

1



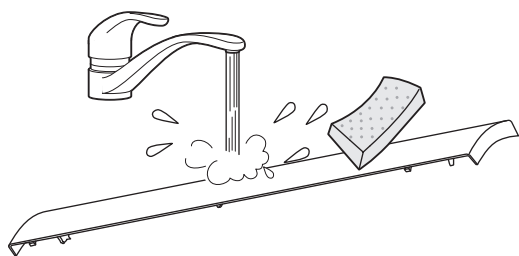
左右の軸を内側に押して外し、前面パネルを手前に引き抜く

2



取り外した前面パネルをやわらかいスポンジなどで水洗いする

3



取り付けかた

- ・ 取り外しの逆の手順で行ってください。

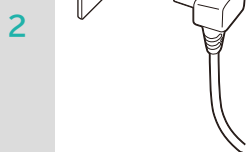
関連ページ

- ・ [お手入れ時の注意 P65](#)

長期間使用しないときは

- 1 手動クリーン運転を行う
 - ・ メニュー設定より、手動クリーン運転を行ってください。(→[手動クリーン運転を開始する P47](#))

運転を停止し、電源プラグを抜く



※ 型式によって電源プラグ形状は異なります。

- 3 エアフィルターのお手入れをする(→[エアフィルター P74](#))
- 4 リモコンの電池を抜く(→[リモコンの電池交換方法 P20](#))

ー再び使い始めるときは

- 1 エアフィルターが取り付けられていることを確認する
- 2 室内ユニット・室外ユニット周囲がふさがれていないか確認する
- 3 リモコンに電池を入れる(→[リモコンの電池交換方法 P20](#))
- 4 電源プラグをコンセントに接続する

関連ページ

- ・ [お手入れ時の注意 P65](#)

こんなときは

こまったときは

修理を依頼される前に、以下の項目を確認してください。

— 電源が入らない

→電源プラグをコンセントに確実に差し込んでいますか？

電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

→ブレーカーが切れていませんか？

エアコンの回路のブレーカーを入にしてください。

— 風が止まる

→暖房運転中、室外ユニットの自動霜取りが働くと、温風が停止します

自動霜取りが終了すると、運転が再開します。

→暖房運転中、設定温度に達すると、風が止まる場合があります

温度調節をしているためで、故障ではありません。

— 暖房なのに冷たい風が出る

→暖房運転時、室外ユニットが自動霜取りをすると冷たい風が出る場合があります

故障ではありません。自動霜取りが終了すると、暖房運転に戻ります。

— リモコンで操作できない

→受信部の正面から操作していますか？

約 5m 以内の距離で、リモコンの送信部を、室内ユニットの受信部に向けて、できるだけ受信部の正面から操作してください。

→リモコンの電池が消耗していませんか？

リモコンの電池を交換してください。(→[リモコンの電池交換方法 P20](#))

→電池の向きが合っていますか？

電池を正しい向きにセットしてください。(→[リモコンの電池交換方法 P20](#))

→リモコンの送信部と本体の受信部の間に障害物はありませんか？

障害物を取り除いてください。

→アドレスが異なるリモコンで操作していませんか？

リモコンアドレスの設定を行ってください。(→[同じ部屋にエアコンを 2 台設置した場合 P54](#))

— 風量を変更できない

→除湿モードで運転しているためで、除湿モード中は一番弱い風量で運転します

異常ではありません。

— 風量が弱い

→運転モードが冷房・暖房・送風・自動の場合、風量自動で運転中は、部屋の温度が設定温度に近づくと風量が弱まります。また、除湿モードでは設定温度に関係なく一番弱い風量で運転します

→エアフィルターにほこりなどが詰まっていますか？

エアフィルターをお手入れしてください。(→[エアフィルター P74](#))

— 上下フラップが全閉しない

→手で上下フラップを動かすと、停止したときに、上下フラップが全閉しないことがあります

電源プラグを抜き、1 分程放置した後、もう一度差すと全閉します。

— 室内ユニットから霧が出る、室内ユニットに水滴が付く

→湿度の高い空気が急に冷やされると、霧が出たり、水滴が付いたりすることがあります

故障ではありません。雨の日など、湿度が高いときに冷房する場合は、窓やドアを開けっ放しにしないでください。

→エアフィルターが汚れていませんか？

室内ユニット内部の結露が多くなり水滴が発生しやすくなりますので、エアフィルターのお手入れをしてください(→[エアフィルター P74](#))

— 室外ユニットから湯気や水が出る

→暖房運転時、室外ユニットが自動霜取りをすると湯気や水が発生することがあります
故障ではありません。

— 「ポコポコ」という音がする

→ドレンホースの水が逆流しているためです
部屋の内外の気圧差が大きいと、水が逆流することがあります。窓を少し開けて気圧差を減らすか、ドレンホースに逆流防止弁を取り付けるとなることがあります。

— 「プシュッ」という音がする

→運転の停止や切り替え時に、冷媒の流れが切り替わるためです
故障ではありません。

— 「ピシッ」「パキッ」という音がする

→温度変化で樹脂部分が伸び縮みしているためです
故障ではありません。

— 設定温度が変わる

→おやすみタイマー、快適おやすみタイマーで運転していませんか？
おやすみタイマー、快適おやすみタイマーは運転中、設定温度が徐々に変わります。(→[切タイマーを設定する P28](#)、[切タイマーモードの設定を変更する P39](#))

— 風がおう

→定期的に手動クリーン運転を動作させてください
(→[手動クリーン運転を開始する P47](#))

→エアフィルターが汚れていませんか？

エアフィルターのお手入れをしてください(→[エアフィルター P74](#))

→内部清浄運転やフィルターのお手入れをしてもにおいなどが取りきれない場合は、業者に洗淨を依頼してください

— 部屋が冷えない・暖まらない

→部屋が面積の目安より広すぎませんか？

仕切りをして部屋を区切るなど、面積の目安内で使用してください。

→窓やドアが開けっ放しになっていませんか？

窓やドアを閉めて使用してください。

— 設定温度を変更できない

→自動モードで運転していませんか？

自動モードでは、設定温度は自動でコントロールされます。(目標温度:20～25℃)

— 手元温度と設定温度の差が大きい

→部屋の大きさの違いやリモコンの位置によって、手元温度と設定温度の差が生じたためです

手元温度はリモコンで測定した温度のため、設定温度と差が生じることがありますが、故障ではありません。

— フィルター自動清掃が運転しない

→前回、フィルター自動清掃(→[フィルター清掃の設定を変更する P44](#))または手動クリーン(→[手動クリーン運転を開始する P47](#))を運転してから積算で 24 時間以内の運転停止後は、フィルター自動清掃運転は行いません

→フィルター自動清掃設定が「切」になっていませんか？

フィルター自動清掃設定(→[フィルター清掃の設定を変更する P44](#))が「切」になっている場合はフィルター自動清掃運転は行いません。

→室内ユニット表示パネルに英数字のコードが表示されてませんか？

(→[表示パネルに英数字のコードが表示されたら P84](#))

—エアフィルターに汚れが残っている

→油汚れやタバコのヤニは、取り切れない場合があります

汚れが気になる場合はエアフィルターのお手入れをしてください。(→[エアフィルター P74](#))

→フィルター自動清掃運転を途中で止めていませんか？

フィルター自動清掃運転を途中で止めている場合は汚れが残りやすくなります。

→ダストボックスがホコリで一杯になっている場合があります

ダストボックスのお手入れをしてください。(→[ダストボックス P67](#))

—ダストボックスからホコリがあふれている

→タイマーランプが点滅したままダストボックスのお手入れをせずに運転を続けていませんか？

ダストボックスのホコリがあふれる様になります。ダストボックスのお手入れをしてください。(→[ダストボックス P67](#))

→人が多く集まる場所など、ホコリが溜まりやすい場合は、タイマーランプが点滅する前にダストボックスのお手入れが必要です

(→[ダストボックス P67](#))

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



警告

・ ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

- ・ [表示パネルに英数字のコードが表示されたら P84](#)
- ・ [お問い合わせ P94](#)

表示パネルに英数字のコードが表示されたら

→ [表示パネルに英数字コード「FC」が表示されるとき P85](#)

英数字コード	イー・ユー EU エフ・ロク F6 エフ・ハチ F8 エフ・キュウ F9 エフ・エイチ FH など
原因・処置	エアコンに過度の負担がかからないように制御しているときの表示で、故障ではありません。

英数字コード	エフ・オー Fo
原因・処置	据付工事時の試運転で強制冷房運転をしているときの表示です。故障ではありません。 約 25 分経過すると運転は冷房継続しますが、コードの表示は消えます。運転を停止する場合は室内ユニット本体の「運転／停止」ボタンを再度押すと停止します。

英数字コード	エフ・ゼロ F0
原因・処置	運転を停止し、電源プラグを抜いて 10 分程待って接続しなおしてください。それでも表示が変わらないようであれば、ガスリーク(冷媒もれ)や、時間をかけて徐々に冷媒がもれる(スローリーク)場合もあります。このような場合は、施工業者の配管工事時の問題の可能性があります。お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

英数字コード	イー・ハチ E8
--------	-------------------------

原因・処置	高温保護が働いている状態です。フィルターが汚れている場合このエラーが出る場合があります。一度フィルターの清掃を試してください。 それでも改善されない場合は、アイリスコールにお問い合わせください。 ※ 電源プラグの抜き差しで一時的に回復することがありますが、再発の可能性が高いので、アイリスコールにお問い合わせください。
-------	--

英数字コード	エフ・シー FC
原因・処置	➡表示パネルに英数字コード「FC」が表示されるとき P85

英数字コード	その他の英数字コード
原因・処置	表示パネルに表示されている英数字コードをメモしていただき、アイリスコールにお問い合わせください。

— 表示パネルに英数字コード「FC」が表示されるとき

次の原因が考えられます。

- ・ エアフィルターが正しく取り付けられていない。
- ・ ダストボックスが正しく取り付けられていない。
- ・ フィルター駆動部の異常

電源プラグを抜く

1

❗ お願い

- ・ 必ず、電源プラグを抜いてから作業を開始してください。

エアフィルターを付け直す(→[エアフィルター P74](#))

2

❗ お願い

- ・ダストボックスおよびフラップを確実に取り付けてください。

電源を入れて試運転する

1. 電源プラグを差し込む。
2. 自動でフィルターが動作します。
(動作終了まで 5 分程度お待ちください)

「FC」の表示が消えている
3.を行ってください。

「FC」が表示される
点検・修理が必要です。
表示パネルに表示されている英数字コードをメモしていただき、 アイリスコール にお問い合わせください。

3. 手動クリーンを行う(→[手動クリーン運転を開始する P47](#))
(手動クリーンは 80～130 分必要です。動作終了までお待ちください)

「FC」の表示が消えている
4.を行ってください。

「FC」が表示される
点検・修理が必要です。
表示パネルに表示されている英数字コードをメモしていただき、 アイリスコール にお問い合わせください。

4. 「冷房」「暖房」「除湿」「自動」ボタンのいずれかを押す
正常に動作するか確認してください。

動作する
正常です。

動作しない
点検・修理が必要です。

- 運転を止めてください。
- 英数字コードを確認してください。

表示パネルに表示されている英数字コードをメモしていただき、[アイリスコール](#)にお問い合わせください。

関連ページ

- [こまったときは P79](#)
- [お問い合わせ P94](#)

アフターサービスとその他の内容

長期使用製品について

経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を、製品本体に表示しています。

【製造年】 本体ラベルに記載

【設計上の標準使用期間】 10 年

設計上の標準使用期間について

- 標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から、安全上支障なく使用することができる標準的な期間のことです。
- 無料修理を行う保証期間や、補修用性能部品の保有期間とは異なります。

		冷房	暖房
環境条件	電源電圧	製品の定格電圧による	
	周波数	50／60Hz	
	温度(室内)	27℃(乾球温度)	20℃(乾球温度)
	湿度(室内)	47%(湿球温度:19℃)	59%(湿球温度:15℃)
	温度(室外)	35℃(乾球温度)	7℃(乾球温度)
	湿度(室外)	40%(湿球温度:24℃)	7℃(乾球温度)
	設置条件	据付工事説明書による標準的な設置	
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間	
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋	
想定時間	1 年間の使用日数 (東京モデル)	6 月 2 日から 9 月 21 日までの 112 日間	10 月 28 日から翌年 4 月 14 日ま での 169 日間
	1 日の使用時間	9 時間／日	7 時間／日
	1 年間の使用時間	1,008 時間	1,183 時間

設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

仕様(IAF-2207M/2807M))

型番	室内ユニット		IAF-2207M	IAF-2807M
	室外ユニット		IAR-2207M	IAR-2807M
電源			単相 100V、50/60Hz	
電源プラグ形状			㊦	
冷房	定格能力		2.2kW (0.5～2.8kW)	2.8kW (0.5～3.5kW)
	定格消費電力		490W (150～850W)	670W (150～1150W)
	定格運転電流		5.8A	8.3A
	運転音 (音響パワーレベル)	室内ユニット	61dB	62dB
		室外ユニット	59dB	61dB
	面積の目安	鉄筋アパート 南向き洋室	15 m ² (9 畳)	19 m ² (12 畳)
		木造南向き和室	10 m ² (6 畳)	13 m ² (8 畳)
暖房	定格能力(標準)		2.5kW (0.6～3.7kW)	3.6kW (0.6～4.6kW)
	定格標準消費電力		560W (120～1243W)	870W (120～1356W)
	定格運転電流		6.6A	10.3A
	運転音 (音響パワーレベル)	室内ユニット	60dB	61dB
		室外ユニット	59dB	60dB
	面積の目安	鉄筋アパート 南向き洋室	11 m ² (7 畳)	16 m ² (10 畳)
		木造南向き和室	9 m ² (6 畳)	13 m ² (8 畳)
通年エネルギー消費効率 (JIS C 9612:2005)			5.8	5.8
区分名			A	A
外形寸法	室内ユニット		幅 784×奥行 323×高さ 295 mm	

	室外ユニット	幅 675(+57※1)×奥行 285×高さ 552 mm	
質量	室内ユニット	12.5kg	12.5kg
	室外ユニット	26.0kg	28.0kg
待機電力		7W	7W
電流 ヒューズ	室内ユニット	T3.15AH 250V	
	室外ユニット	T30AH 250V	
温度 ヒューズ	室内ユニット	102℃ 250V	

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※J-Moss(JIS C 0950:2021)の規定に基づき、対象となる 6 物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB・PBDE)の含有について情報を公開しています。詳しくはホームページをご覧ください。

https://www.irisohyama.co.jp/company/socialactivity/j_moss/

※1 バルブカバーを含んだ寸法です。

仕様(IAF-4007M/5607M/6307M)

型番	室内ユニット		IAF-4007M	IAF-5607M	IAF-6307M
	室外ユニット		IAR-4007M	IAR-5607M	IAR-6307M
電源			単相 200V、50/60Hz		
電源プラグ形状			㊤		
冷房	定格能力		4.0kW (0.8~4.9kW)	5.6kW (0.8~6.9kW)	6.3kW (0.8~6.9kW)
	定格消費電力		1100W (180~1500W)	1570W (380~2520W)	1880W (380~2520W)
	定格運転電流		5.6A	7.9A	9.4A
	運転音 (音響パワ ーレベル)	室内ユニット	63dB	63dB	63dB
		室外ユニット	63dB	66dB	68dB
	面積の目安	鉄筋アパート 南向き洋室	28㎡(17 畳)	39㎡(23 畳)	43㎡(26 畳)
		木造南向き和室	18㎡(11 畳)	25㎡(15 畳)	29㎡(17 畳)
暖房	定格能力(標準)		5.0kW (0.9~6.6kW)	6.7kW (2.6~9.1kW)	7.1kW (2.6~9.1kW)
	定格標準消費電力		1320W (200~2260W)	1950W (550~3028W)	2050W (550~3028W)
	定格運転電流		6.7A	9.8A	10.3A
	運転音 (音響パワ ーレベル)	室内ユニット	64dB	64dB	64dB
		室外ユニット	65dB	68dB	69dB
	面積の目安	鉄筋アパート 南向き洋室	23㎡(14 畳)	30㎡(18 畳)	32㎡(20 畳)
		木造南向き和室	18㎡(11 畳)	24㎡(15 畳)	26㎡(16 畳)
通年エネルギー消費効率 (JIS C 9612:2005)			4.9	5.0	5.0
区分名			C	F	F
外形 寸法	室内ユニット		幅 784×奥行 323×高さ 295 mm		
	室外ユニット		幅 745(+57※1)×奥行 300×高さ 555 mm	幅 889(+69※1)×奥行 340×高さ 660 mm	
質量	室内ユニット		13.0kg	13.0kg	
	室外ユニット		30.5kg	45.0kg	
待機電力			7W	8W	8W
電流 ヒューズ	室内ユニット		T3.15AH 250V		
	室外ユニット		T15AH 250V	T25AH 250V T3.15AH 250V	

温度 ヒューズ	室内ユニット	102℃ 250V
------------	--------	-----------

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※J-Moss(JIS C 0950:2021)の規定に基づき、対象となる 6 物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB・PBDE)の含有について情報を公開しています。詳しくはホームページをご覧ください。

https://www.irisohyama.co.jp/company/socialactivity/j_moss/

※1 バルブカバーを含んだ寸法です。

保証とアフターサービス

—保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。
保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

—保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

—保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[アイリスコール](#)にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

—補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、9年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

—アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール](#)にお問い合わせください。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

アイリスコール：[0800-919-0770](tel:0800-919-0770)（通話料無料）

平日・土日祝日 9:00～17:00（年末年始・夏季休業期間・会社都合による休日を除く）

スマートフォンからの操作、エアコンと無線 LAN の接続・設定についてのお問い合わせ

Wi-Fi サポートコール：[0800-170-5200](tel:0800-170-5200)

お客様サポートはこちらから

<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>